

令和 7 年度

津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

設計者	検算者	係長	課長補佐	課長

位置	津山市	林田	地内
路線河川名等	起工・変更理由		
工種・事業量	備考		
RC造 4 階建て 4,924.08㎡ 空調設備改修	建設リサイクル法 対象外 工事		
室外機 4台、 室内機 34台	入札設計書（見積参考資料）		
エアハンドリングユニット 1台、冷温水発生機 1台	この入札設計書は、特記仕様書、仕様書、施工条件明示、図面、目的物の性能・規格、構造物等の設計計算書を除き見積参考資料として、入札参加業者の迅速、適正かつ的確な工事費の見積りと積算の技術力向上のための一資料であり、請負契約上の拘束力を生じるものではない。 平成28年改定 公共建築工事共通費積算基準適用		
	区分	起工	第 回変更
	予算種別	国庫補助	起債
	監督員	財産活用課	（氏名） 曾和 卓弥
	TEL	0868-32-2122 （内線 3905/3906）	
	FAX	0868-32-2039	
	E-mail	sowa_takuya@city.tsuyama.lg.jp	

本工事は、津山圏域消防組合から津山市に委託された業務である。

入札金額内訳書

1 工 事 名 津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

2 工事場所 津山市 林田 地内

住所又は所在地

商号又は名称

代表者氏名

工 種	単位	金額(円)	摘 要
(Ⅰ) 直接工事費	1 式		A
A 空調機器更新工事	1 式		1+2+3+4+5+6
1 直接仮設工事	1 式		
2 空調機器設備工事	1 式		
3 計装機器改修工事	1 式		
4 配管設備改修工事	1 式		
5 天井撤去・復旧工事	1 式		
6 既設機器・配管撤去工事	1 式		産廃処分費含む
(Ⅱ) 共通仮設費	1 式		
(Ⅲ) 現場管理費	1 式		
(Ⅳ) 一般管理費等	1 式		
工事価格			(Ⅰ)+(Ⅱ)+(Ⅲ)+(Ⅳ)

※ 上記工事価格と入札金額は、一致すること。

特 記 仕 様 書（施工条件明示事項）

項 目	特 記 事 項
使用資材について	・本工事に使用する資材については、市内（県内）産資材又は市内（県内）取扱業者から購入した資材の使用に努めること。 （１）市内産の資材がある場合は、市内産の資材を最優先するものとする。 （２）県内産の資材がある場合は、県内産の資材を優先するものとする。 （３）県内産の資材がなく、やむを得ず県外産の資材を使用する場合には、市内（県内）取扱業者の資材を優先するものとする。 ・資材を購入しようとする時は、あらかじめ購入先の名称、所在地及び資材名等を記載した主要資材購入先一覧届出書を監督職員に提出すること。 ・県外産資材を県外取扱業者から購入する場合には、資材毎に県内産資材又は県内取扱業者から購入した資材を使用しない理由を記載した理由書を前記の届出書に添付すること。
下請業者の選定について	・本工事の施工において、やむを得ず工事の一部を下請負に付す場合、下請負の相手方は市内業者から選定するよう努めること。 ・下請負に付そうとする場合は、あらかじめ下請負人選定一覧届出書を監督職員に提出すること。 ・市外業者を下請負の相手方として選定する場合は、下請負人毎に市内業者を選定しない理由を記載した理由書を前記の届出書に添付すること。 ・下請負の相手方には社会保険等の加入業者（健保適用除外承認を受け建設国保等への加入業者を含む）を選定すること。
工事着手について	・入札決定後、早急に工程表を作成し、工事監督員・津山圏域消防組合と協議の後、工程を決定し、各者承認の後工事着手すること。（現地調査等は除く。） ・工事の着手に先立ち、事前調査を十分に行い、施工計画書を作成し、監督員の承認を受けること。

項 目		特 記 事 項
工程について		・工期を厳守すること。 ・自然災害等の特別な理由を除き工期の変更は認めないものとする。 ・特に積雪の多い地域での施工となるため、冬期に向けて余裕をもった工程管理を行うこと。 ・近接して官民工事が判明した場合は、必要に応じ工程調整を行うこと。 ・24 時間 365 日可動している庁舎を使用しながらの工事となるため、施設管理者と工程の調整を行うこと。 ・大きな騒音等が発生する工事は施設管理者に確認した上で施工するよう、工程の配慮を行うこと。
施工時間について		・昼間施工とし、原則 8：30～17：00 を厳守すること。 ・やむを得ず夜間施工、休日施工を行う場合は事前に協議を行うこと。 ・緊急車両の通行上支障にならないよう心掛けること。 ・施設の行事等、監督員・津山圏域消防組合の指示する日は現場作業を中止すること。
用地関係について		・看板設置及び車輛等占用においては、事前に承諾又は許可を得る必要がある場合には申請すること。 ・工事車両は敷地内の指定する場所に駐車すること。駐車スペースの不足分などは、受注者にて確保すること。
環境対策について	騒音・振動	・作業機械は、排出ガス対策型、低騒音・低振動型とする。 ・騒音・粉塵等の発生に対して綿密な工法を計画し実施すること。 ・騒音に配慮し、ブレーカーの使用は出来るだけ控えた工法を検討すること。
	大気・排水	・本工事により発生する濁水は、必要に応じ汚濁処理及び仮排水設備等を設置し、措置を講ずること。 ・排水施設（流末を含む）が個人及び団体等が所有の場合は、事前に承諾を得ること。 ・染された排水等が付近の川、側溝などへ流出しないよう注意のこと。 ・解体・撤去中など粉じんを抑制するため、必要に応じて散水等を行うこと。
	周辺道路	・運搬路及び周辺敷地並びに工作物に対し損傷を与えないよう予防措置を講じ、また損傷を与えた場合は速やかに原形に復すこと。 ・敷地への出入りや土砂等の運搬に際し、前面道路、敷地内を汚さないよう留意し、道路・敷地内を汚した場合は、速やかに清掃を行うこと。

項 目	特 記 事 項
安全対策について	・事前に（最低１４日前）工事予告看板、工事看板、チラシ等を配置及び配布し、職員及び施設利用者への連絡周知を徹底すること。 ・本工事の施工にあたり、歩行者及び車両等規制となる場合は、安全施設器具等により事前に事故防止対策を講じること。 ・本工事の施工にあたり、交通規制等となる場合は、必要に応じ関係機関（警察、道路管理者等）へ申請し、交通規制許可書等は現場に備えること。 ・工事進入路等に敷き鉄板、土嚢等を敷き、適宜階段、縁石、水路、舗装、汲み取りマンホール等の養生をすること。 ・休日及び作業休工日等は、看板等により注意を促すなど、事故・苦情の無いよう対策を講じること。また、必要に応じパトロールを行うこと。 ・敷地前面道路付近の工事の際や、荷揚げ時、大型車両搬入の際には、交通誘導員を合計３人以上となるようを配置し施工を行うこと。
工事用道路について	・敷地内・周辺道路に関して安全対策を講じること。 ・工事用車両の搬出入ルートについて事前に確認し、支障がある場合等は監督員と協議を行うこと。 ・緊急車両の出動に支障の無い安全なルートを選定し、余裕をもった搬出入を計画すること。
仮設について	・隣接道路・施設へ影響の出ないよう、仮設を検討すること。 ・風、積雪等により、仮囲い、養生等の仮設物が転倒、飛散しないように十分検討すること。 ・工事用仮設水道、電力等については、着手前の施設管理者・監督員との協議による。

項 目		特 記 事 項
廃棄物について（共通）		・ 工事等で生じた産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処分すること。 ・ 産業廃棄物の処分費は、産業廃棄物処理税相当額を含んでいる。 ・ 建設リサイクル法を厳守し、分別解体及び特定建設資材の再資源化を行うこと。 ・ 場内に廃材を仮置きする場合は分別ボックスを設置し適切に分別すること。 ・ 事前に廃棄物処分計画書を提出し、承認を得た後、着工すること。 ・ 本工事で発生した産業廃棄物は、原則本工事内で処分を行うこと。これ以外とする場合は、監督員との協議による。 ・ 空調機器撤去時にはフロン回収管理票による工程管理を行い、有資格者が適切に処理を行うこと。
建設発生材について		・ 本工事で発生する特定建設資材廃棄物及び建設資材廃棄物は、片道運搬距離 6.0 k m の施設に搬入することを見込んでいるが、受注者が積算及び搬入する処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設(法令等に基づいた正規な場所であること)と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によらない事項についてはこの限りではない。
支障物件について	電気・電話	・ 着工前に、工事に支障ないか調査を行い、必要に応じ措置をとること。
	水道・ガス	・ 着工前に、工事に支障ないか調査を行い、必要に応じ措置をとること。
	その他	・ 着工前に、工事に支障ないか調査を行い、必要に応じ措置をとること。
材料・資材について		・ 材料・資材は納入までに監督員において承諾を得ること。事前に使用材料承諾願等の書類が提出されていない資材の発注・搬入は原則認めない。 ・ 資材、二次製品等については、設計図書に示す同等品または、同等品以上とする。 ・ 同等品、同等品以上のものとする場合は、発注に先立ち監督員と協議を行い、承諾を得ること。 ・ 材料の現地への仮置きを行う場合は監督員・施設管理者と協議の上、仮置き場所を決定すること。

項 目	特 記 事 項
その他	・請負契約は、津山市契約規則による。 ・施工計画書の作成にあたっては、設計図書、本特記仕様書及び現場条件等を考慮し、建築工事監理指針・電気設備工事監理指針・機械設備工事監理指針（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）の施行計画書の記載事項に基づき作成すること。 ・敷地内外の建築物、工作物、内装等を汚損・破損した場合は、受注者の責任において無償で現状復旧をすること。 ・施工中に工事対象外の部分に損害が発生した場合は、受注者の責任において修理・弁償等の保証を行うこと。 ・原則、数量変更に伴う増減契約変更はしない。 ・資材及び廃材等の運搬時に積載オーバーしないこと。 ・工事の着手、施工、完成に当たり、官公庁等の関係機関への必要な届出手続き（警察・管理課等）は延滞なく受注業者で費用等を含め行うこと。届出内容については、あらかじめ監督職員に報告し、申請書等の写しを提出すること。 ・設計工期は約 6.0 ヶ月間とする。 ・24 時間 365 日稼働している建物であるため、室毎に施工可能な日程が異なっている。3 階事務室・廊下周囲及び荷揚げ・荷下ろし作業については、土日祝日施工で検討すること。その他の室については、平日昼間使用していない時間帯に施工可能とする。 ・本工事は補助金による事業であり、今回の改修に合わせて Zeb 基準相当の建物であることの認定が必要である。工事着手にあたって、ZEB Oriented 相当の建物(BEI 値 0.6 以下)である旨の計算・申請を行い、完了時まで第三者機関による認定を取得すること。申請にかかる手数料・申請費用については受注者負担とする。

工 費								
設計金額			(消費税額)					
			(消費税抜)					
工 事 内 訳 書								
	名 称	種 類 ・ 形 状	数 量	呼称	単 価	金 額		備 考
	直接工事費		1.0	式				
	共 通 費							
	共通仮設費		1.0	式				
	現場管理費		1.0	式				
	一般管理費等		1.0	式				
	合 計（工事価格）		1.0	式				
								消費税率(%)
	消費税相当額		1.0	式				10.0%
	総 合 計		1.0	式				

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
A	空調機器更新工事						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	空調機器設備工事		1.0	式			
3	計装機器改修工事		1.0	式			
4	配管設備改修工事		1.0	式			
5	天井撤去・復旧工事		1.0	式			
6	既設機器・配管撤去工事		1.0	式			
	小 計		1.0	式			

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
1	直接仮設工事						
	養生	内部 個別改修	1.0	式			
	養生	搬出入路部分	1.0	式			
	整理清掃・後片付け	内部 個別改修 搬出入路部分含む	1.0	式			
	脚立足場		1.0	式			
	交通誘導員		1.0	式			
	省エネ認定取得	空調更新・部分更新 ZEB基準相当 申請費用含む	1.0	式			
	小 計		1.0	式			

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
2	空調機器設備工事						
	吸収式冷温水機	RHU-1 ガス直焚き C=141kW H=169kW 防振架台 付属品一式	1.0	基			
	エアハンドリングユニット	AHU-1 屋内垂直型 ファン部スプリ ング防振 付属品一式	1.0	基			
	パッケージエアコン 室外機	PAC-1 C=14kW、H=16kW 付属品 一式	1.0	台			
	パッケージエアコン 室内機	PAC-1 CK-4 遠方制御インター フェース 含む	2.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 外機	BMG-1 C=45kW、H=30kW 防振架 台 付属品一式	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 内機	BMG1-1 C=11.2kW H=12.5kW CK-4 付属品一式	4.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 外機	BMG-4 C=85kW、H=95kW 防振架 台 付属品一式	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 内機	BMG-4-1 C=3.6kW、H=4.0kW CK-1 付属品一式	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 内機	BMG-4-2 C=4.5kW、H=5.0kW CK-1 付属品一式	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 内機	BMG-4-3 C=5.6kW、H=6.3kW CK-4 付属品一式	2.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 内機	BMG-4-4 C=7.1kW、H=8.0kW CK-4 付属品一式	2.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 内機	BMG-4-4' C=7.1kW、H=8.0kW CID 付属品一式	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 内機	BMG-4-5 C=11.2kW、H=12.5kW CK-4 付属品一式	2.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 内機	BMG-4-6 C=7.1kW、H=8.0kW CID 付属品一式	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 内機	BMG-4-7 C=9.0kW、H=10.0kW CID 付属品一式	3.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室 内機	BMG-4-8 C=9.0kW、H=10.0kW CID 付属品一式	1.0	台			
	小 小 計		1.0	式			
	(次頁へ続く)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前頁より)						
	ビル用マルチエアコン 室外機	BMG-5 C=28kW、H=31.5kW 防振架台 付属品一式	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-5-1 C=7.1kW、H=8.0kW CK-4 付属品一式	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-5-2 C=11.2kW、H=12.5kW CK-4 付属品一式	2.0	台			
	ファンコイルユニット	FCU-C1D-6 C=4.5kW、H=7.88kW 1,020m3/h 付属品一式	4.0	台			
	ファンコイルユニット	FCU-C1D-8 C=6.38kW、H=11.02kW 1,320m3/h 付属品一式	4.0	台			
	ファンコイルユニット	FCU-CK2-12 C=7.98kW、H=13.25kW 1,578m3/h 付属品一式	3.0	台			
	機器搬入費	ラフテレーンクレーン 25t 含む	1.0	式			
	あと施工アンカー	屋外・屋内・天井裏	1.0	式			
	電気配線配管	屋内連絡配線、リモコン配線、線ぴ	1.0	式			
	小 小 計		1.0	式			
	小 計		1.0	式			

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
4	配管設備改修工事						
	冷媒用被覆銅管	φ 9.5 保温厚10mm 共通	9.2	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 12.7 保温厚10mm 共通	12.6	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 15.9 保温厚10mm 共通	3.0	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 15.9 保温厚20mm 共通	9.2	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 19.1 保温厚10mm 共通	6.0	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 25.4 保温厚20mm 共通	20.6	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 28.6 保温厚20mm 共通	3.0	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 31.8 保温厚20mm 共通	6.0	m			
	配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP 80A ねじ接合 屋外	7.0	m			
	配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP 65A ねじ接合 機械室	12.0	m			
	配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP 50A ねじ接合 屋外	4.0	m			
	硬質塩化ビニルライニング 鋼管	SGP-VB 32A 管端防食 機械室	3.0	m			
	硬質塩化ビニルライニング 鋼管	SGP-VB 25A 管端防食 屋外	8.5	m			
	硬質塩化ビニルライニング 鋼管	SGP-VB 20A 管端防食 屋外	3.0	m			
	硬質塩化ビニルライニング 鋼管	SGP-VB 20A 管端防食 機械室	3.0	m			
	可とう継手	SUS製 40×500L	1.0	個			
	可とう継手	SUS製 25×500L	1.0	個			
	小 計		1.0	式			
	(次頁へ続く)						

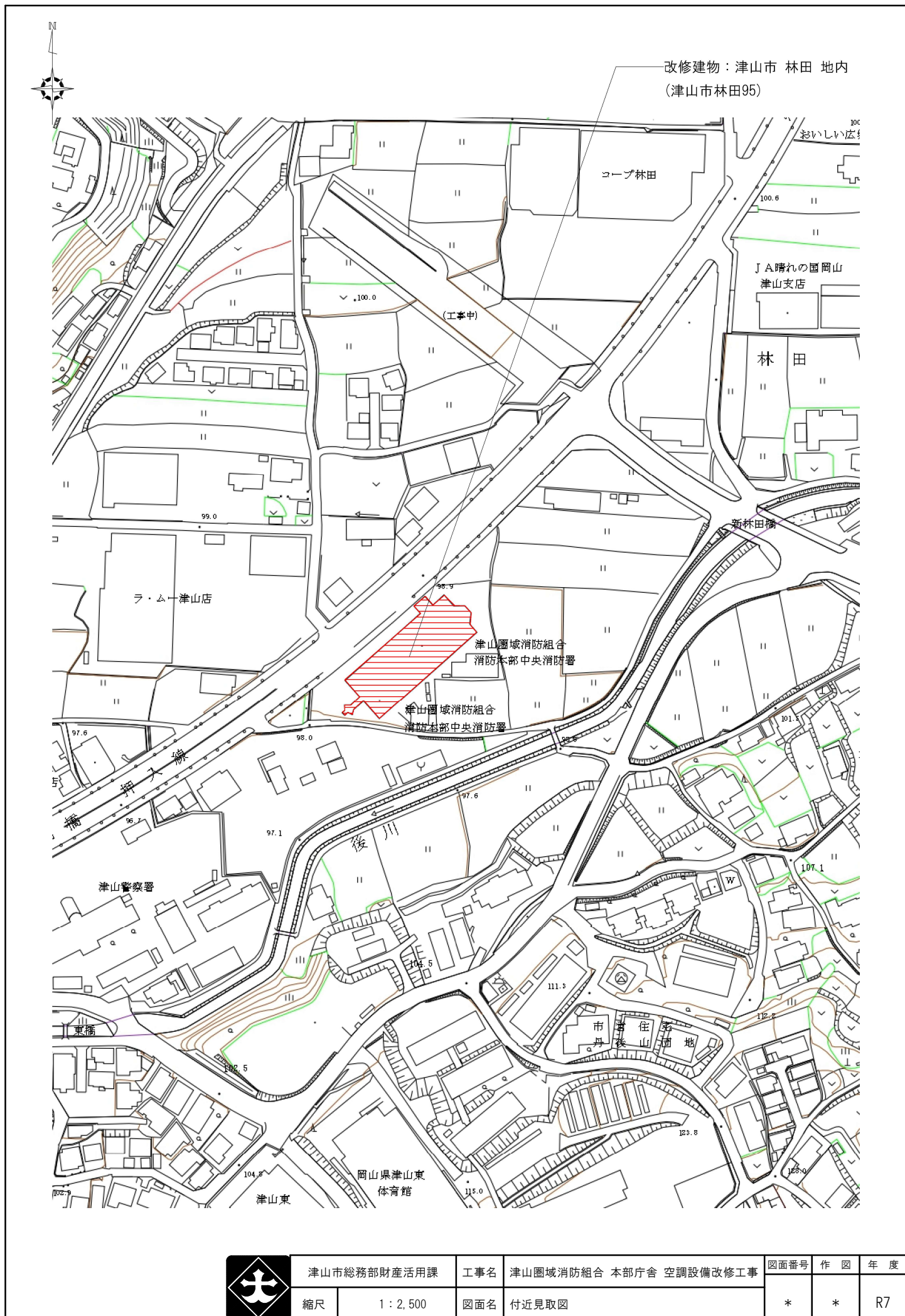
	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前頁より)						
	変位吸収継手	80A 3山ベローズ型	2.0	個			
	防振継手	65A 球型	2.0	個			
	圧力計	φ100	4.0	個			
	温度計	φ100	4.0	個			
	鋳鉄ストレーナー	y型 65A フランジ形	1.0	個			
	電磁三方弁	フランジ型	1.0	個			
	青銅仕切弁	20A JIS5K	4.0	個			
	青銅仕切弁	25A JIS5K	3.0	個			
	青銅仕切弁	32A JIS5K	1.0	個			
	鋳鉄バタフライ弁	40A	1.0	個			
	鋳鉄バタフライ弁	65A	4.0	個			
	鋳鉄バタフライ弁	80A	2.0	個			
	保温	屋外・機械室	1.0	式			
	既設配管接続	屋外露出・機械室	1.0	式			
	防火区画等貫通処理		1.0	式			
	小 小 計		1.0	式			
	小 計		1.0	式			

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
5	天井撤去・復旧工事						
	(復旧)						
	岩綿吸音板張り	t=12.0 石膏ボードt=9.0 捨て張り共	44.8	m ²			
	岩綿吸音板張り	t=12.0 リブ付き 石膏ボードt=9.0 捨て張り共	32.8	m ²			
	化粧石膏ボード張り	t=9.0	4.7	m ²			
	シナ合板張り	t=5.5	5.2	m ²			
	杉桤目不燃化粧板張り	t=3.0 大建工業(株)グラビオUB 同 等品	5.2	m ²			
	(撤去)						
	岩綿吸音板撤去	t=12.0 t=9.0 捨て張り共	44.8	m ²			
	岩綿吸音板撤去	t=12.0 リブ付き t=9.0 捨て張り共	32.8	m ²			
	化粧石膏ボード撤去	t=9.0	4.7	m ²			
	杉桤化粧石膏ボード撤去	t=9.0	5.2	m ²			
	(新設)						
	天井点検口	450角 額縁タイプ	8.0	箇所			
	小 計		1.0	式			

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
6	既設機器・配管撤去工事						
	吸収式冷温水機	RHU-1 C=141.0kW 再使用しない 回収溶液処分含む	1.0	基			
	エアハンドリングユニット	AHU-1 再使用しない	1.0	基			
	パッケージエアコン 室外機	PAC-1 C=25kW 再使用しない	1.0	台			
	パッケージエアコン 室内機	PAC-1 CK-4 再使用しない	2.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室外機	BMG-1 C=35.5kW 再使用しない	1.0	台			
	氷蓄熱ユニット	BMT-1 再使用しない	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG1-1 C=9.0kW CK-4 再使用しない	4.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室外機	BMG-4 C=84kW 防振架台 再使用しない	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-4-1 C=3.6kW CK-1 再使用しない	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-4-2 C=4.5kW CK-1 再使用しない	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-4-3 C=5.6kW CK-4 再使用しない	2.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-4-4 C=7.1kW CK-4 再使用しない	2.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-4-4' C=7.1kW CID 再使用しない	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-4-5 C=11.2kW CK-4 再使用しない	2.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-4-6 C=7.1kW CID 再使用しない	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-4-7 C=9.0kW CID 再使用しない	3.0	台			
	小 小 計		1.0	式			
	(次頁へ続く)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前頁より)						
	ビル用マルチエアコン 室外機	BMG-5 C=25kW 防振架台 再使用しない	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-5-1 C=7.1kW CK-4 再使用しない	1.0	台			
	ビル用マルチエアコン 室内機	BMG-5-2 C=11.2kW CK-4 再使用しない	2.0	台			
	ファンコイルユニット	FCU-C1D-6 840m3/h 再使用しない	4.0	台			
	ファンコイルユニット	FCU-C1D-8 1,120m3/h 再使用しない	4.0	台			
	ファンコイルユニット	FCU-CK2-12 1,280m3/h 再使用しない	3.0	台			
	機器搬出費	ラフターレーンクレーン 25t 含む	1.0	式			
	フロン回収・破壊処理		1.0	式			
	冷却水配管類撤去	再使用しない 保温、切断共	1.0	式			
	冷温水配管類撤去	再使用しない 保温、切断共	1.0	式			
	ドレン配管類撤去	再使用しない 保温、切断共	1.0	式			
	給水配管類撤去	再使用しない 保温、切断共	1.0	式			
	冷媒配管類撤去	再使用しない 保温、切断共	1.0	式			
	ガス配管類撤去	再使用しない 切断共	1.0	式			
	弁類撤去	再使用しない 保温共	1.0	式			
			1.0	式			
	小 小 計		1.0	式			
	(次頁へ続く)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前頁より)						
	発生材 積込費	鉄くず	6.0	t			
	発生材 積込費	ボード類	2.2	m3			
	発生材 積込費	廃グラスウール、保温	1.4	m3			
	発生材 運搬費	鉄くず 4t DID区間有	2.0	台			
	発生材 運搬費	ボード類 2t DID区間有	1.0	台			
	発生材 運搬費	廃グラスウール、保温 2t DID区間有	1.0	台			
	発生材 処分費	鉄くず	6.0	t			
	発生材 処分費	ボード類	2.2	m3			
	発生材 処分費	廃グラスウール、保温	1.4	m3			
	小 小 計		1.0	式			
	小 計		1.0	式			



津山市総務部財産活用課

縮尺

1 : 2,500

工事名

津山園域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

図面名

付近見取図

図面番号

*

作 図

*

年 度

R7

■ 設計概要

■工 事 名 称	津山圏域消防組合 本部庁舎空調設備改修工事
■工 事 場 所	津山市 林田 地内
■発 注 者	津山圏域消防組合 管理者 津山市長 谷口 圭三
■設計・監理	津山市 総務部 財産活用課
■工 事 概 要	空調設備改修 室内機 台、室外機 台、エアハンドリングユニット 1台、冷温水発生機 1台、建築工事 1.0式、電気設備工事 1.0式

■ 特記仕様書

1. 一般共通事項

- 適用基準等 本工事は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(最新版)、公共建築改修工事標準仕様書(最新版)、電気設備工事標準仕様書(最新版)、電気設備改修工事標準仕様書(最新版)、機械設備工事標準仕様書(最新版)、機械設備改修工事標準仕様書(最新版)、津山市建築工事施工監理業務報告要領、津山市建築工事検査基準に準拠して施工すること。
- 工事範囲 設計図書に示す範囲。ただし、本仕様書及び設計図に記載が無い場合でも、本工事の目的上・施工上当然必要とするものは受注者の負担による。
- 質疑応答 設計図書の示す内容、その他に質疑が生じた場合、速やかに文章をもって連絡の上、監督員の指示を受ける。
- 工事仕様 材料の製品名、工法等の記載されたものは、特記されたもの又は同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は事前に係員の承認を受けること。材料の品名等明記されていない場合は、公共規格品とする。その他疑義の生じた場合は監督員の指示による。
- 官公庁その他の手続き 工事に必要な手続きは遅延なく行い、手続きに必要な費用は受注者負担とする。
- その他 一日の作業終了時には現場の整理清掃を行い、現場での作業日・作業時間については、事前に監督員、施設管理者と協議を行うこと。着工前に工事中の安全管理について施設管理者、監督員と十分な協議・調整を行うこと。施設利用者へ危険が生じないよう表示板やバリケード等の設置により十分な安全対策を図ること。また、工事車両は指定場所に駐車すること。
当該施設は消防組合の本部庁舎であり、年中無休の施設である。施設管理者の指示する日は休工とし、適宜現場養生を行うこと。
3階事務室・廊下での作業及び荷揚げ・荷下ろしの工程については土日祝での作業を検討すること。
本工事着手にあたって、ZEB 0oriented相当の建物(BE1値0.6以下)である旨の計算・申請を行い、完了時まで第三者機関による認定を取得すること。
申請に係る手数料・申請費用については受注者負担とする。

2. 仮設工事

- 工事用電力・用水・トイレの使用は現地での監督員・施設管理者との協議による。
- 工事範囲外の室、動線等の破損・汚損を防ぐため、必要に応じて適宜搬入経路等の養生を行うこと。
- 未使用材の材料等を現場で保管する場合は、監督員及び施設管理者の承諾のもと、適切な資材置き場を設け適切な管理を行うこと。

3. 空調設備改修工事

- 施工に先立ち改修工事部分の事前調査を行い、施工方法・使用材料・管径の変更、設置機器類の再使用等がある場合は事前に監督員へ報告すること。
- 既存機器等の撤去に伴い破損、汚損した仕上材・下地材は、既存同等の材(後継品・類似品)にて補修・復旧を行うこと。
- 施設全体・一部を問わず、停電作業、断水作業、騒音を伴う作業がある場合は、事前に監督員と協議を行い、施設管理者の許可を得た後、実施すること。
- 設備機器の固定は、設計用地震力に耐える方法とすること。ただし、重量1kN以下の軽量な機器については、設備機器の製造者の指定する方法で確実に行えばよいものとする。※「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」を参考とする。
- 設計用地震力は、地域係数(1.0)とし、機器の質量に次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

設置場所	機器種別	特定の施設	
		重要機器	一般機器
4階	機器	2.0	1.5
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2.0	2.0
	機器	1.5	1.0
2～3階	防振支持の機器	1.5	1.5
	機器	1.0	0.6
1階	防振支持の機器	1.0	1.0

- 1kN以上の重量の室外機については、転倒防止の計算書を提出し監督員の承諾を受けること。
- 天井に取合う空調設備については、吊りボルトにX状などの斜材を取り付け、振れ止め金具で堅固に取り付けること。
- パッケージ空調機器の内外渡配線は原則として冷媒管共巻とする。(エアコン含む)
- 機器設置完了後は、試運転・調整を行い、測定表を監督員へ提出すること。その際、2階中央制御への影響も確認すること。
- 設計用温湿度条件

	外気条件		室内(調整目標値)	
	温度(℃)	湿度	温度(℃)	湿度
夏季	35.6℃	54%	28.0℃	50%
冬季	-2.6℃	84%	19.0℃	40%

4. 解体撤去工事

- 撤去する配管、ダクト、機器付属品の保温材は、配管・ダクト等より分離し、発生する全ての廃材は、都道府県の許可する中間処分場又は最終処分場へ持ち込み、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法)に基づき、本工区内で適正に処理すること。



付近見取図 S=1/2,500 建物敷地：津山市 林田 地内

■津山市建築工事施工監理業務報告要領(抜粋)

1. 着工前の提出書類

- CORINS登録
- 工程表
- 施工体制台帳関係書類一式(津山市様式)
 - 1. 施工体制台帳
 - 2. 下請負の相手方及び内容(累積表)
 - 3. 下請負人選定一覧届出書
 - 4. 工事作業所災害防止協議会兼施工体系図
 - 5. 工事担当技術者台帳
 - 6. 作業員名簿
 - 7. 再下請通知書
 - 8. 下請負業者編成表

- 建設廃棄物処理計画書(津山市様式) (運搬、廃棄各許可証・契約書の写し添付)
- 石綿使用の有無に係る事前調査書

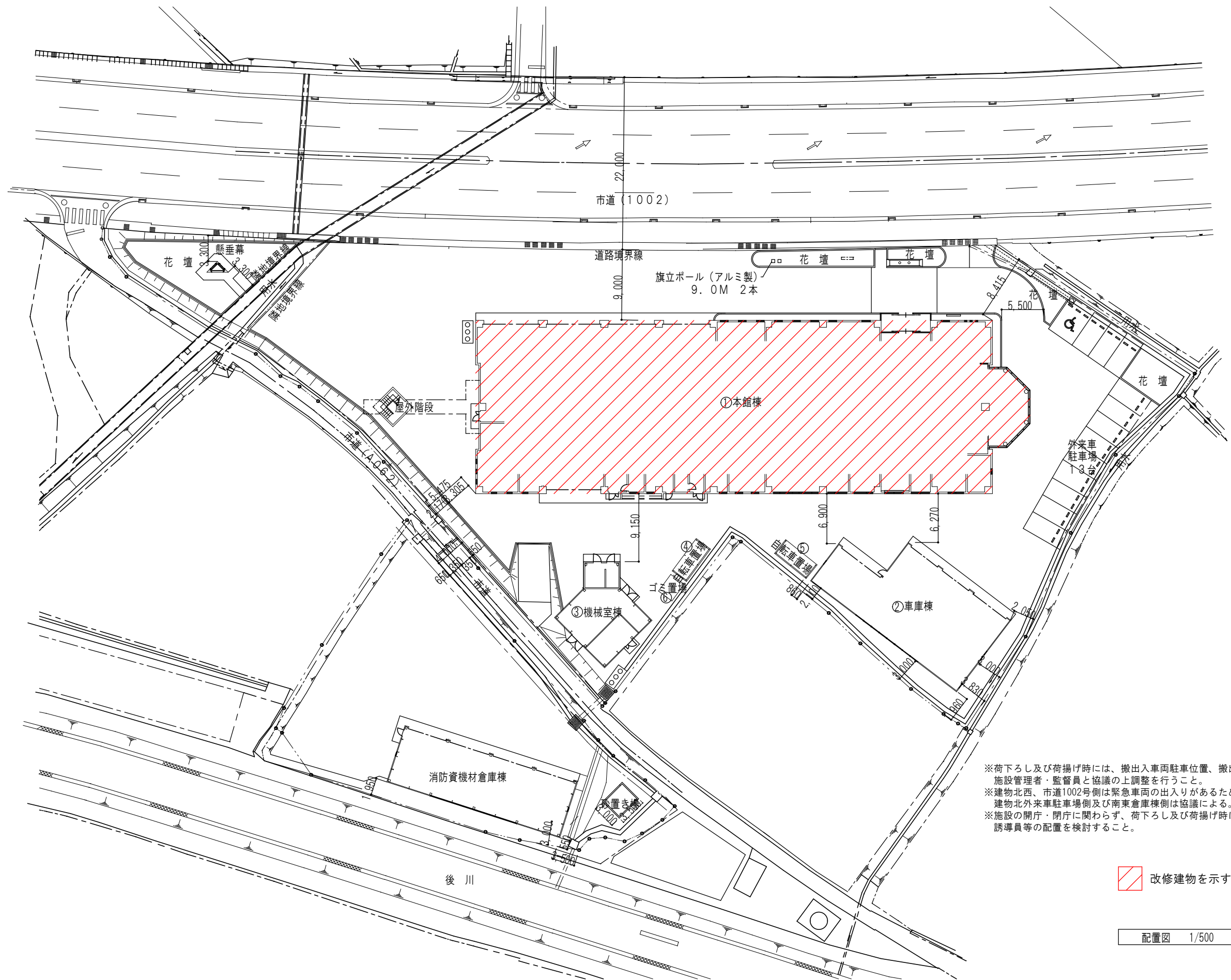
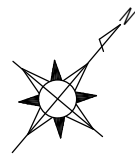
3. 完成後提出書類

- 着工前写真(カラーEサイズ)×2組
- 工程写真(カラーEサイズ)×1組
- 工事完成写真(カラーEサイズ)×2組

2. 随時提出書類

- 主用資材購入先一覧届出書 使用資材購入前
- 使用材料承諾願(津山市様式)×2部 資材現場搬入前
- 資材検収簿(津山市様式) 材料検査時
- 施工図・承認図 随時必要な場合
- マニフェストE票の写し(文字が確認できるもの) 竣工検査3日前まで
- 工事打合簿・議事録 随時必要な場合
- 官公署許可書・届出書の写し 随時必要な場合
- 試験報告書 随時必要な場合
- 設置設備機器耐震計算書 随時必要な場合
- フロン回収行程管理票 フロン回収着手前
- 回収フロン適正処理証明書 フロン回収処理完了後

	津山市総務部財産活用課		工事名	津山圏域消防組合 本部庁舎空調設備改修工事	図面番号	作 図	年 度
	縮尺	1：2,500	図面名	特記仕様書・敷地周辺図	1	Sowa	R7

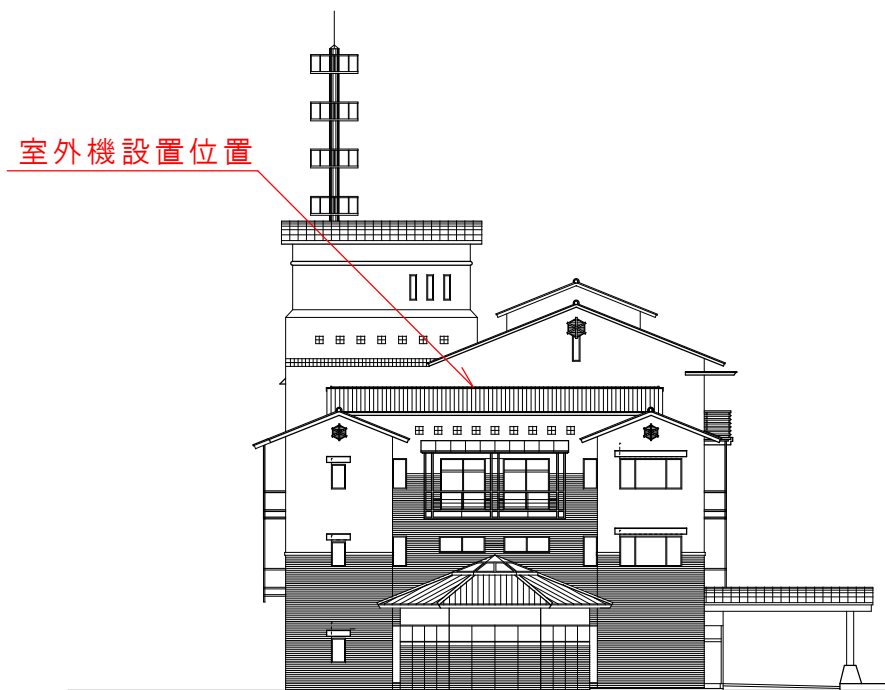


※荷下ろし及び荷揚げ時には、搬出入車両駐車位置、搬出入時間を施設管理者・監督員と協議の上調整を行うこと。
※建物北西、市道1002号側は緊急車両の出入りがあるため、常時使用できない。
建物北外来車駐車場側及び南倉庫棟側は協議による。
※施設の開庁・閉庁に関わらず、荷下ろし及び荷揚げ時には、適切な仮設、誘導員等の配置を検討すること。

 改修建物を示す

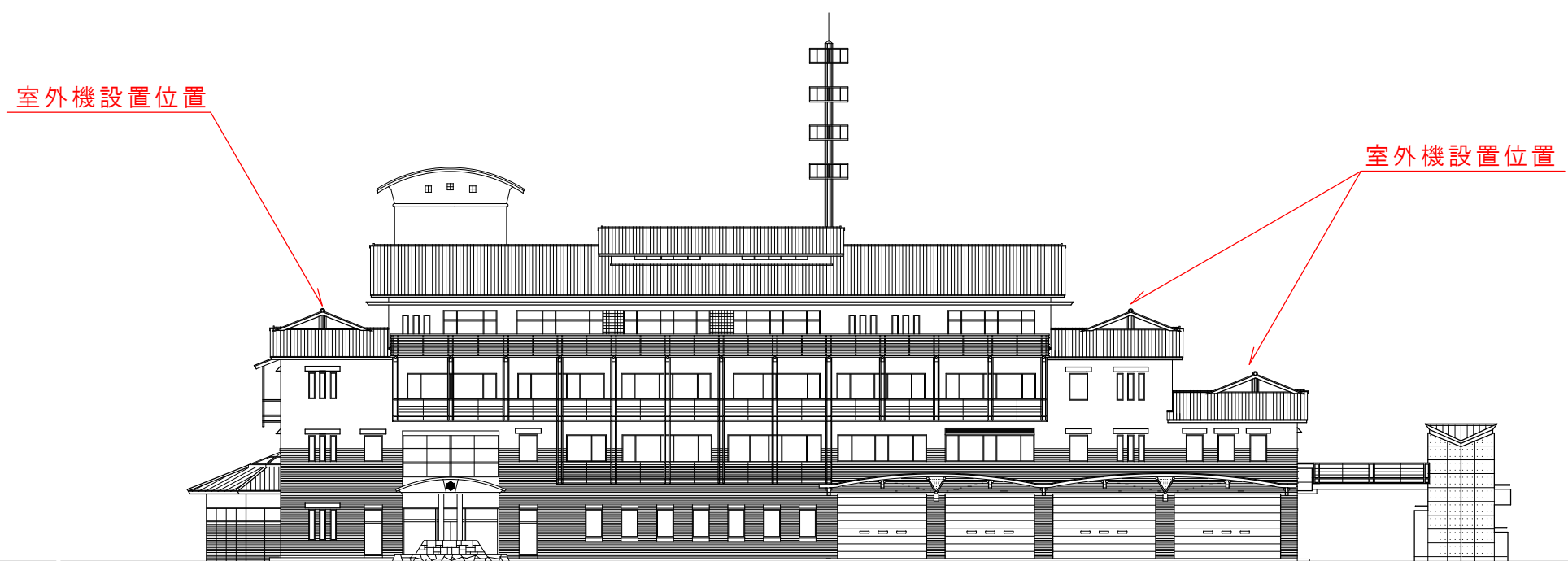
配置図 1/500

	津山市総務部財産活用課		工事名	津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事	図面番号	作 図	年 度
	縮尺	1 : 500	図面名	配置図	2	Sowa	R7



室外機設置位置

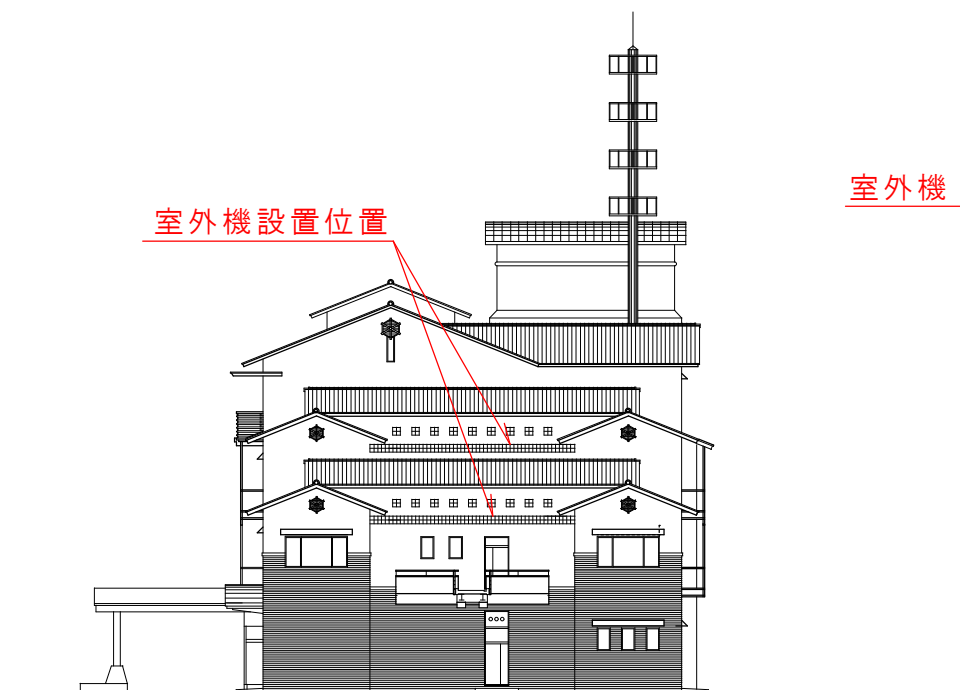
北東立面図 S=1/400



室外機設置位置

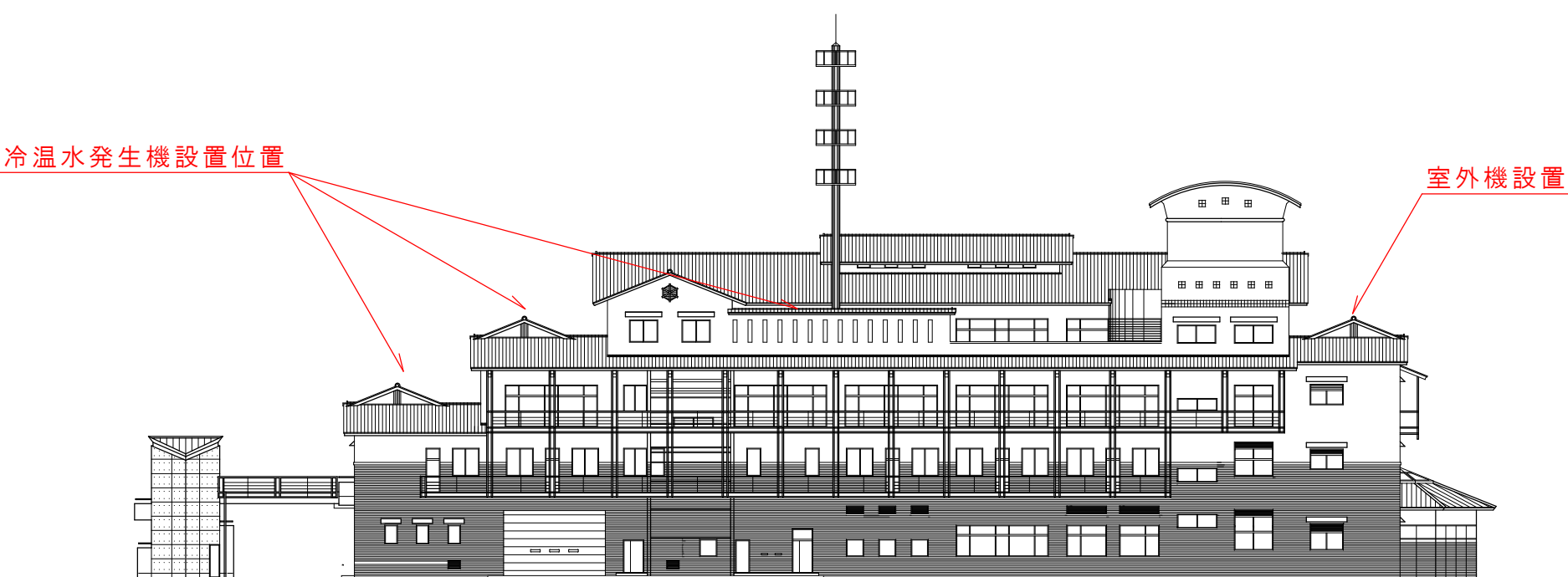
室外機設置位置

北西立面図 S=1/400



室外機設置位置

南西立面図 S=1/400



室外機・冷温水発生機設置位置

室外機設置位置

南東立面図 S=1/400



津山市総務部財産活用課

工事名

津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

図面番号	作 図	年 度
3	Sowa	R7

縮尺

1 : 400

図面名

立面図

熱源・空調機 機器表

機器番号	機器名	系統名	機器仕様	電気容量		設置場所	数量	備考
				V	φ			
RHU-1	冷水水発生機	一般	型式：冷水塔一体型二重効用吸収式冷水水発生機 冷凍能力：120,960 kcal/H (141kw) (冷水出入口温度 7→12℃) 加熱能力：145,150 kcal/H (169kw) (温水出入口温度55→50℃) 冷水水量：403 L/min×328kpa 冷却水量：609.4L/min (冷却出入口温度32→38℃) 冷水水ポンプ電動機：5.5kw 冷却水ポンプ電動機：2.2kw ガス消費量：174,880kcal/H 容量制御：HI-LOW-OFF及び冷媒比例制御（冷凍時）ON-OFF（加熱時） 付属品：補機動力盤、遠隔操作盤、感温器、緊急ガス遮断弁装置 防振装置：スプリング防振	200	3	4F 屋上	1	撤去
AHU-1	エアーハンドリングユニット	一般	床置垂吊型（AC-90） 冷凍能力：49,400kcal/H (冷水出入口温度12→7℃) 暖房能力：37,300kcal/H (温水出入口温度55→51.2℃) 冷水水量：165L/min 送風機：8,000m3/H × 45mmH ₂ O (機外) × 3.75kw 加湿器：水スプレー加湿器 11.5kg/H (有効) × 100w 付属品：不織フィルター・RA接続BOX・ドレントラップ 防振装置：ファンスプリング防振 ー 本体：防振バット	200	3	4F 機械室	1	撤去
上記空調機条件								
冷房コイル条件：入口空気 27.1℃DB 13.9kcal/kg・0.0121kcal/kg ：出口空気 15.5℃DB 8.9kcal/kg・0.0086kcal/kg								
暖房コイル条件：入口空気 18.3℃DB 7.9kcal/kg ：出口空気 33.5℃DB 11.6kcal/kg ：吹出空気（加温空気）30.6℃DB 11.6kcal/kg								
TE-1	膨張タンク	一般	容量制御：200L SUS製：板厚3.0t 寸法：600×600×650H 付 属 品：形鋼架台500H（溶融亜鉛メッキ仕上）・点検口・各タッピング				1	

電気ヒーター・集塵機 機器表

機器番号	機器名	系統名	機器仕様	電気容量		設置場所	数量	備考
				V	φ			
EH-1	電気ヒーター	1F	ダクト組込型 電気容量：6.0kw 参考寸法：450w ×300H × 240D 標準風量：24CMM 付 属 品：加熱防止器・断熱カバー	200	3	1F 乾燥室	1	
ED-1	電気集塵機	2・3F	天井埋込カセット型4方向 風量：10 (強) / 8 (標準) / 5.5 (弱) m ³ / min 集塵効率：比色法87% 消費電力：62.9w 付 属 品：化粧パネル・リモコン・集塵袋板・フィルター	100	1	2・3F 喫煙コーナー	2	

※朱書き設備機器を撤去更新とし、配管・配線類は劣化部を除き可能な限り再利用を検討すること。

駐車場排気 機器表

機器番号	機器名	機器仕様	電気容量		設置場所	数量	備考
			V	φ			
BU-1	排気ガス用ブローア	最大風量：65m ³ / min 最大静圧：450mmAq 消費電力：3.7kw 付 属 品：吊金物	200	3	1F 駐車場	2	(例) 370B
BU-2	排気ガス用ブローア	最大風量：42m ³ / min 最大静圧：340mmAq 消費電力：2.2kw 付 属 品：吊金物	200	3	1F 駐車場	1	(例) 220B
BU1-1	排気ガス用ホースリール	対称排気量：9000cc以下 消費電力：90w 付 属 品：吊金物・吸入ホース100φ×5.5m・吹出ホース100φ×1m・ダンパー付ノズル	200	3	1F 駐車場	4	(例) 100M-2
BU1-2	排気ガス用ホースリール	対称排気量：16000cc以下 消費電力：90w 付 属 品：吊金物・吸入ホース150φ×6m・吹出ホース150φ×1m・蓋付R型ノズル	200	3	1F 駐車場	1	(例) 150M-2
BU1-3	排気ガス用ホースリール	対称排気量：6000cc以下 消費電力：90w 付 属 品：吊金物・吸入ホース100φ×6m・吹出ホース100φ×1m・蓋付R型ノズル	200	3	1F 駐車場	8	(例) 75M-2
DF-1	ディリベントファン	風量：24.1m ³ / min 吐出風量：12.0m ³ / s 消費電力：154w 付 属 品：吊金物（本体指定色仕上げ）	200	3	1F 駐車場	2	

ファンコイルユニット機器表

機器番号	吐出風量 u/h	騒音レベル dB (A)	冷房能力 kcal/h		暖房能力 kcal/h	水 量 l/min	入力値 VA 60Hz	数量	備考
			顕熱量	全熱量					
FCU CID-6	840	41	2700	3450	5040	12	100	4	高静圧タイプ 撤去
FCU CID-8	1120	42	3610	4590	6710	16	140	4	高静圧タイプ 撤去
FCU CK2-12	1280	45	4120	5250	7670	20	170	3	撤去

- 注 記）
- 吐出風量の測定条件及び試験方法は、JIS・A4008（ファンコイルユニット）の6.3及び8.1の規定による。
 - ファンコイル付属品：ファンコイル弁、フレキシブル管
 - 冷房能力及び暖房能力の試験方法は、JIS・A4008の8.3の規定による。ただし、冷房条件は吸込空気DB26℃、RH50%、冷水入口温度7℃、暖房条件は吸込空気DB22℃、温水入口温度55℃とする。
 - コイルの損失水頭の試験方法は、JIS・A4008の8.4の規定による。なお、弁等の損失は含まないものとする。
 - フィルター予備は、100%とする。



津山市総務部財産活用課

工事名

津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

図面番号

作 図

年 度

縮尺

1：100

図面名

熱源・ファンコイル他 機器リスト(既存)

4

Sowa

R7

熱源・空調機 機器表

機器番号	機器名	系統名	機器仕様	電気容量		設置場所	数量	備考
				V	φ			
RHU-1	冷水水発生機	一般	型式：バック型ガス直燃吸収式冷水機 参考型番：HAU-FH40CXRP 冷凍能力：120,960 kcal/H (140.7kw) (冷水出入口温度 7→12℃) 加熱能力：145,150 kcal/H (168.8kw) (温水出入口温度54→60℃) 冷凍水量：403 L/min×328kpa 補機容量：冷水ポンプ 3.7kw、冷却ポンプ 2.2kw、冷却塔ファン 1.5kw 消費電力：(給)12.76kw (戻)8.06kw 定格電流：(給)42.9A (戻)27.4A 燃料消費量：(給)9.9m3N/H (戻)15.9m3N/H 質量：4,400kg 寸法：L 2,544×W 4,010×H 2,839 防振装置：スプリング防振架台 その他仕様：リモートコントローラー、サイレンサー、停電速断機能付電動ボール弁、感震器	200	3	4F 屋上	1	新設
AHU-1	エアーハンドリングユニット	一般	屋内垂吊型 (AC-10) 公共建築工事標準仕様 送風機：8,000m3/H × 4.5mmH O (機外) × 3.7kw 加湿器：水気化式加湿器 付属品：不織布フィルター・RA接続BOX・ドレントラップ 防振装置：ファン部スプリング防振 ー 本体：防振パット付属	200	3	4F 機械室	1	新設
上記空調機条件								
冷房コイル条件：入口空気 27.1℃DB 13.9kcal/kg・0.0121kcal/kg ：出口空気 15.5℃DB 8.9kcal/kg・0.0086kcal/kg								
暖房コイル条件：入口空気 18.3℃DB 7.9kcal/kg ：出口空気 33.5℃DB 11.6kcal/kg ：吹出空気 (加湿空気) 30.6℃DB 11.6kcal/kg								
TE-1	膨張タンク	一般	容量制御：200L SUS製：板厚3.0t 寸法：600×600×650H 付属品：形鋼架台500H (溶融亜鉛メッキ仕上)・点検口・各タッピング				1	

電気ヒーター・集塵機 機器表

機器番号	機器名	系統名	機器仕様	電気容量		設置場所	数量	備考
				V	φ			
EH-1	電気ヒーター	1F	ダクト組込型 電気容量：6.0kw 参考寸法：450w ×300H × 240D 標準風量：24CMM 付属品：加熱防止器・断熱カバー	200	3	1F 乾燥室	1	
ED-1	電気集塵機	2・3F	天井埋込カセット型4方向 風量：10 (強) / 8 (標準) / 5.5 (弱) m ³ / min 集塵効率：比色法87% 消費電力：62.9w 付属品：化粧パネル・リモコン・集塵袋・フィルター	100	1	2・3F 喫煙コーナー	2	

※朱書き設備機器を撤去更新とし、配管・配線・鉄骨架台類は劣化部を除き可能な限り再利用を検討すること。

※着手に際して既存再使用部、更新部の確認を施設管理者・監督員と行うこと。

※機器更新に伴い発生する制御盤内の更新、付属設備一式の更新を含む。

駐車場排気 機器表

機器番号	機器名	機器仕様	電気容量		設置場所	数量	備考
			V	φ			
BU-1	排気ガス用ブロアー	最大風量：65m ³ / min 最大静圧：450mmAq 消費電力：3.7kw 付属品：吊金物	200	3	1F 駐車場	2	(例) 370B
BU-2	排気ガス用ブロアー	最大風量：42m ³ / min 最大静圧：340mmAq 消費電力：2.2kw 付属品：吊金物	200	3	1F 駐車場	1	(例) 220B
BU1-1	排気ガス用ホースリール	対称排気量：9000cc以下 消費電力：90w 付属品：吊金物・吸入ホース100φ×5.5m・吹出ホース100φ×1m・ダンパー付ノズル	200	3	1F 駐車場	4	(例) 100M-2
BU1-2	排気ガス用ホースリール	対称排気量：16000cc以下 消費電力：90w 付属品：吊金物・吸入ホース150φ×6m・吹出ホース150φ×1m・蓋付R型ノズル	200	3	1F 駐車場	1	(例) 150M-2
BU1-3	排気ガス用ホースリール	対称排気量：6000cc以下 消費電力：90w 付属品：吊金物・吸入ホース100φ×6m・吹出ホース100φ×1m・蓋付R型ノズル	200	3	1F 駐車場	8	(例) 75M-2
DF-1	ディリベントファン	風量：24.1m ³ / min 吐出風量：12.0m ³ / s 消費電力：154w 付属品：吊金物 (本体指定色仕上げ)	200	3	1F 駐車場	2	

ファンコイルユニット機器表

機器番号	吐出風量 m3/h	騒音レベル dB (A)	冷房能力 kW		暖房能力 kW	水 量 l/min	入力値 VA 60Hz	数量	備考
			顕熱量	全熱量					
FCU CID-6	1,020.0		3.620	4.50	7.88	12.90	-	4	高静圧タイプ 新設
FCU CID-8	1,320.0		4.890	6.38	11.02	18.30	-	4	高静圧タイプ 新設
FCU CK2-12	1,578.0		6.250	7.98	13.25	22.90	-	3	新設

- 注 記)
- 吐出風量の測定条件及び試験方法は、JIS・A4008 (ファンコイルユニット) の6.3及び8.1の規定による。
 - ファンコイル付属品：ファンコイル弁、フレキシブル管
 - 冷房能力及び暖房能力の試験方法は、JIS・A4008の8.3の規定による。ただし、冷房条件は吸込空気DB26℃、RH50%、冷水入口温度7℃、暖房条件は吸込空気DB22℃、温水入口温度55℃とする。
 - コイルの損失水頭の試験方法は、JIS・A4008の8.4の規定による。なお、弁等の損失は含まないものとする。
 - フィルター予備は、100%とする。



津山市総務部財産活用課

工事名

津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

図面番号

作 図

年 度

縮尺

1：100

図面名

熱源・ファンコイル他 機器リスト(改修)

5

Sowa

R7

パッケージエアコン 機器表（１）

機器番号	機器名称	系統名	型式	システム構成	冷房能力 KW	暖房能力 KW	相当馬力 HP	圧縮機 定格出力KW	送風機			電源 φ-V	コントロールシステム		防振	付属品					設置場所	数量	備考
									風量(u/h)	機外静圧pa	出力KW		リモコン スイッチ	集中制御		化粧パネル	吸込パネル	フィルター チャンバー共	ドレンアップ メカ	電気ヒーター			
BM-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	1階	ビル用マルチユニット	(外) 2.4 HP	67.2	75.0	2.4	$\frac{(3.5+2.2) \times 1}{(2.5+3.75) \times 2}$	9000×3	29.4×3	$(0.2+0.14) \times 3$	3-200			A○						3F 屋外	1	
BM-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	1階	天井カセット(1方向)	(内) 1.25 HP	3.6	4.0	1.25	-	540-390	-	0.035	1-200	○	○		○			○		1F 委託員控室	1	
"-2	"	"	天井カセット(4方向)	(内) 1.0 HP	2.8	3.2	1.0	-	540-390	-	0.035	"	○	○		○			○		1F 救急洗浄室	1	
"-3	"	"	"	(内) 2.0 HP	5.6	6.3	2.0	-	960-660	-	0.045	"	○	○		○			○		1F 署長室	1	
"-4	"	"	"	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	1140-840	-	0.045	"	○	○		○			○		1F 待機室	1	
"-5	"	"	"	(内) 2.8 HP	8.0	9.0	2.8	-	1140-840	-	0.045	"	○	○		○			○		1F 下処理室	6	
BM-2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	2階	ビル用マルチユニット	(外) 3.6 HP	100.8	88.0	3.6	$\frac{(3.5+3.75) \times 1}{(2.5+3.75) \times 2}$	$\frac{10200 \times 2}{9000 \times 2}$	29.4×4	$(0.2+0.14) \times 4$	3-200			A○						3F 屋外	1	
BM-2-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	2階	天井カセット(4方向)	(内) 2.0 HP	5.6	6.3	2.0	-	960-660	-	0.045	1-200	○	○		○			○		2F 通信事務室	2	
"-2	"	"	"	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	1140-840	-	0.045	"	○	○		○			○		2F 災害対策室	2	
"-3	"	"	"	(内) 2.0 HP	9.0	10.0	3.2	-	1680-1140	-	0.09	"	○	○		○			○		2F 食堂・体力練成室	4	
"-4	"	"	"	(内) 2.0 HP	11.2	12.5	4.0	-	1680-1140	-	0.09	"	○	○		○			○		2F 通信指令室	4	
BM-3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	2階	ビル用マルチユニット	(外) 1.8 HP	50.4	56.5	1.8	$\frac{(3.5+3.75) \times 1}{(2.5+3.75) \times 1}$	$\frac{10200 \times 1}{9000 \times 1}$	29.4×2	$(0.2+0.14) \times 2$	3-200			A○						3F 屋外	1	
BM-3-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	2階	ビルトイン	(内) 1.0 HP	2.8	3.2	1.0	-	540-390	98-39-20	0.05	1-200	○	○			○		○		2F 女子仮眠室	1	
"-2	"	"	"	(内) 1.6 HP	4.5	5.0	1.6	-	690-540	108-49-20	0.065	"	○	○			○		○		2F 救急仮眠室(2)	1	
"-3	"	"	"	(内) 2.0 HP	5.6	6.3	2.0	-	840-600	108-49-20	0.085	"	○	○			○		○		2F 救急仮眠室(1)	1	
"-4	"	"	"	(内) 3.2 HP	9.0	10.0	3.2	-	1620-1200	108-49	0.135	"	○	○			○		○		2F 仮眠室	1	
"-5	"	1階	天井カセット(4方向)	(内) 2.0 HP	5.6	6.3															1F 署更衣室	1	
BM-4	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	3階	ビル用マルチユニット	(外) 3.0 HP	84.0	94.5	3.0	$\frac{(3.5+3.75) \times 1}{(3.75+4.0) \times 2}$	10200×3	29.4×3	$(0.2+0.14) \times 3$	3-200			A○						4F 屋外	1	撤去 R22冷媒 15.0kg回収
BM-4-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	3階	天井カセット(1方向)	(内) 1.25 HP	3.6	4.0	1.25	-	660-540	-	0.015	1-200	○	○		○			○		3F 女子更衣室	1	撤去
"-2	"	"	"	(内) 1.6 HP	4.5	5.0	1.6	-	720-540	-	0.02	"	○	○		○			○		3F 小会議室1	1	撤去
"-3	"	"	天井カセット(4方向)	(内) 2.0 HP	5.6	6.3	2.0	-	960-660	-	0.045	"	○	○		○			○		3F 健康管理室・印刷室	2	撤去
"-4	"	"	"	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	1140-840	-	0.045	"	○	○		○			○		3F 災害待機室・旧女子更衣室	2	撤去
"-5	"	"	"	(内) 4.0 HP	11.2	12.5	4.0	-	1680-1140	-	0.09	"	○	○		○			○		3F 第2会議室	2	撤去
"-6	"	"	埋込ダクト型	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	1080-900	98	0.16	"	○	○					○		3F 応接室	1	撤去
"-7	"	"	"	(内) 3.2 HP	9.0	10.0	3.2	-	1740-1380	98	0.27	"	○	○					○		3F 消防長室・第1会議室	3	撤去
"-4'	"	"	"	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	1140-840	-	0.045	"	○	○					○		3F 災害待機室(和室)	1	撤去
BM-5	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	4階	ビル用マルチユニット	(外) 1.0 HP	28.0	31.5	1.0	$(3.5+3.75) \times 1$	10200×1	29.4×1	$(0.2+0.14) \times 1$	3-200			A○						4F 屋外	1	撤去 R22冷媒 6.0kg回収
BM-5-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	4階	天井カセット(4方向)	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	1140-840	-	0.045	1-200	○	○		○			○		4F 予防検査室	1	撤去
"-2	"	"	"	(内) 4.0 HP	11.2	12.5	4.0	-	1680-1140	-	0.09	"	○	○		○			○		4F 音楽隊訓練室	2	撤去
BMG-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	3階	水蓄熱ビル用マルチエアコン	(外) 1.6 HP	46.0	43.5	1.6	$\frac{(3.5+2.2) \times 1}{4.0 \times 1}$	$\frac{9000 \times 1}{4800 \times 1}$	29.4×2	$\frac{(0.2+0.14) \times 1}{0.16 \times 1}$	3-200			A○						4F 屋外	1	撤去 R22冷媒 12.7kg回収
BMT-1	水蓄熱ユニット	"	製氷方式	-	-	-	-	-	-	-	-	1-200	蓄熱	コントローラー							4F 屋外	1	撤去
BMG-1-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	"	天井カセット(4方向)	(内) 4.0 HP	11.2	12.5	4.0	-	1680-1140	-	0.09	"	○	○		○			○		3F 本部事務室(総務課/警防課)	4	撤去
BMG-2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	3階	水蓄熱ビル用マルチエアコン	(外) 1.6 HP	46.0	43.5	1.6	$\frac{(3.5+2.2) \times 1}{4.0 \times 1}$	$\frac{9000 \times 1}{4800 \times 1}$	29.4×2	$\frac{(0.2+0.14) \times 1}{0.16 \times 1}$	3-200			A○						4F 屋外	1	
BMT-2	水蓄熱ユニット	"	製氷方式	-	-	-	-	-	-	-	-	1-200	蓄熱	コントローラー							4F 屋外	1	
BMG-2-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	"	天井カセット(4方向)	(内) 2.0 HP	5.6	6.3	2.0	-	960-660	-	0.045	"	○	○		○			○		3F 消防団室	2	
"-2	"	"	"	(内) 3.2 HP	9.0	10.0	3.2	-	1680-1140	-	0.09	"	○	○					○		3F 本部事務室	4	
PAC-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	2階	ツイン同時	(外) 1.0 HP	28.0	-	1.0	7.5	10800	-	$(0.2+0.14) \times 3$	3-200			A○						3F 屋外	1	年間冷房 撤去 R410A冷媒 5.9kg回収
PAC-1-1	"	"	天井カセット(4方向)	(内) 5 HP	14.0	-	5	-	1980-1440	-	0.09	"	○	○		○			○		2F 通信機械室	2	年間冷房 撤去
PAC-2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	4階	1:1	(外) 2.8 HP	7.1	-	2.8	1.9	3180	-	0.075	3-200			A○						4F 屋外	1	年間冷房
PAC-2-1	"	"	天井カセット(4方向)	(内) 2.8 HP	7.1	-	2.8	-	2700	-	0.045	"	○	○		○			○		4F 無線機械室	1	
PAC-3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	1階	1:1	(外) 1.8 HP	4.5	-	1.8	1.1	2100	-	0.026	1-200			A○						4F 屋外	1	
PAC-3-1	"	"	壁掛型	(内) 1.8 HP	4.5	-	1.8	-	720-540	-	0.023	"	○	○							1F 地震体験機械室	1	

注記) 1. A：スプリング防振架台 B：防振ゴム C：防振パット D：鋼製アングル架台（防振ゴム付）
2. 能力はJIS条件時能力を示す。
3. 上記パッケージエアコンは、全て集中リモコンにて 管理、制御の事。

4. 床置ダクト型エアコンのレターンは背面吸込とする。
5. 床置ダクト型エアコンの室内機はコンクリート基礎（建築工事）とする。

※朱書き設備機器を撤去更新とし、配管・配線類は劣化部を除き可能な限り再利用を検討すること。
※PAC-1系統は年間冷房系統であることを留意し、工程を決定すること。



津山市総務部財産活用課

工事名

津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

図面番号	作 図	年 度
6	Sowa	R7

縮尺

-

図面名

パッケージエアコン機器リスト(既存)

パッケージエアコン 機器表（１）

機器番号	機器名称	系統名	型式	システム構成	冷房能力 KW	暖房能力 KW	相当馬力 HP	圧縮機 定格出力KW	送風機			電源 φ-V	コントロールシステム		防振	付属品					設置場所	数量	備考
									風量(u/h)	機外静圧pa	出力KW		リモコン スイッチ	集中制御		化粧パネル	吸込パネル	アクティブ フィルタ－	ドレンアップ メカ	電気ヒーター			
BM－1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	1階	ビル用マルチユニット	(外) 2.4 HP	67.2	75.0	2.4	$\begin{pmatrix} 3.5+2.2 \times 1 \\ 2.5+3.75 \times 2 \end{pmatrix}$	9000×3	29.4×3	$(0.2+0.14) \times 3$	3－200			A○						3F 屋外	1	
BM－11	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	1階	天井カセット(1方向)	(内) 1.25 HP	3.6	4.0	1.25	-	540－390	-	0.035	1－200	○	○		○			○		1F 委託員控室	1	
"－2	"	"	天井カセット(4方向)	(内) 1.0 HP	2.8	3.2	1.0	-	540－390	-	0.035	"	○	○		○			○		1F 救急洗浄室	1	
"－3	"	"	"	(内) 2.0 HP	5.6	6.3	2.0	-	960－660	-	0.045	"	○	○		○			○		1F 署長室	1	
"－4	"	"	"	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	1140－840	-	0.045	"	○	○		○			○		1F 待機室	1	
"－5	"	"	"	(内) 2.8 HP	8.0	9.0	2.8	-	1140－840	-	0.045	"	○	○		○			○		1F 下処理室	6	
BM－2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	2階	ビル用マルチユニット	(外) 3.6 HP	100.8	88.0	3.6	$\begin{pmatrix} 3.5+3.75 \times 1 \\ 2.5+4.0 \times 1 \\ 2.5+3.75 \times 2 \end{pmatrix}$	$\begin{pmatrix} 10200 \times 2 \\ 9000 \times 2 \end{pmatrix}$	29.4×4	$(0.2+0.14) \times 4$	3－200			A○						3F 屋外	1	
BM－2－1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	2階	天井カセット（4方向）	(内) 2.0 HP	5.6	6.3	2.0	-	960－660	-	0.045	1－200	○	○		○			○		2F 通信事務室	2	
"－2	"	"	"	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	1140－840	-	0.045	"	○	○		○			○		2F 災害対策室	2	
"－3	"	"	"	(内) 2.0 HP	9.0	10.0	3.2	-	1680－1140	-	0.09	"	○	○		○			○		2F 食堂・体力練成室	4	
"－4	"	"	"	(内) 2.0 HP	11.2	12.5	4.0	-	1680－1140	-	0.09	"	○	○		○			○		2F 通信指令室	4	
BM－3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	2階	ビル用マルチユニット	(外) 1.8 HP	50.4	56.5	1.8	$\begin{pmatrix} 3.5+3.75 \times 1 \\ 2.5+3.75 \times 1 \end{pmatrix}$	$\begin{pmatrix} 10200 \times 1 \\ 9000 \times 1 \end{pmatrix}$	29.4×2	$(0.2+0.14) \times 2$	3－200			A○						3F 屋外	1	
BM－3－1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	2階	ビルトイン	(内) 1.0 HP	2.8	3.2	1.0	-	540－390	98－39－20	0.05	1－200	○	○			○		○		2F 女子仮眠室	1	
"－2	"	"	"	(内) 1.6 HP	4.5	5.0	1.6	-	690－540	108－49－20	0.065	"	○	○			○		○		2F 救急仮眠室（2）	1	
"－3	"	"	"	(内) 2.0 HP	5.6	6.3	2.0	-	840－600	108－49－20	0.085	"	○	○			○		○		2F 救急仮眠室（1）	1	
"－4	"	"	"	(内) 3.2 HP	9.0	10.0	3.2	-	1620－1200	108－49	0.135	"	○	○			○		○		2F 仮眠室	1	
"－5	"	1階	天井カセット(4方向)	(内) 2.0 HP	5.6	6.3															1F 署更衣室	1	
BM－4	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	3階	ビル用マルチユニット	(外) 3.0 HP	85.0	95.0	3.0	$5.7 \times 1+9.05 \times 1$			$1.0 \times 2+1.0 \times 1$	3－200			A○			○			4F 屋外	1	新設
BM－4－1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	3階	天井カセット(1方向)	(内) 1.25 HP	3.6	4.0	1.25	-	-	-	0.022	1－200	○	-		○			○		3F 女子更衣室	1	新設
"－2	"	"	"	(内) 1.6 HP	4.5	5.0	1.6	-	-	-	0.094	"	○	-		○			○		3F 小会議室1	1	新設
"－3	"	"	天井カセット(4方向)	(内) 2.0 HP	5.6	6.3	2.0	-	-	-	0.06	"	○	-		○			○		3F 健康管理室・印刷室	2	新設
"－4	"	"	"	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	-	-	0.06	"	○	-		○			○		3F 災害待機室・旧女子更衣室	2	新設
"－5	"	"	"	(内) 4.0 HP	11.2	12.5	4.0	-	-	-	0.13	"	○	-		○			○		3F 第2会議室	2	新設
"－6	"	"	埋込ダクト型	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	-	-	0.25	"	○	-					○		3F 応接室	1	新設
"－7	"	"	"	(内) 3.2 HP	9.0	10.0	3.2	-	-	-	0.25	"	○	-					○		3F 消防長室・第1会議室	3	新設
"－4'	"	"	"	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	-	-	0.25	"	○	-					○		3F 災害待機室（和室）	1	新設
"－8	"	"	天井カセット(1方向)	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-	-	-	0.094	"	○	-					○		3F 男子更衣室	1	新設(配管・配線共)
BM－5	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	4階	ビル用マルチユニット	(外) 1.0 HP	28.0	31.5	1.0	1.0×1			7.47×1	3－200		-	A○						4F 屋外	1	新設
BM－5－1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	4階	天井カセット(4方向)	(内) 2.5 HP	7.1	8.0	2.5	-		-	0.06	1－200	○	-		○			○		4F 予防検査室	1	新設
"－2	"	"	"	(内) 4.0 HP	11.2	12.5	4.0	-		-	0.13	"	○	-		○			○		4F 音楽隊訓練室	2	新設
BMG－1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	3階	ビル用マルチユニット	(外) 1.6 HP	45.0	50.0	1.6	7.07×2			1.0×2	3－200			A○						4F 屋外	1	新設
BMG－1－1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	"	天井カセット(4方向)	(内) 4.0 HP	11.2	12.5	4.0	-		-	0.13	1－200	○	-		○			○		3F 本部事務室(総務課/警防課)	4	新設
BMG－2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	3階	水蓄熱ビル用マルチエアコン	(外) 1.6 HP	46.0	43.5	1.6	$\begin{pmatrix} 3.5+2.2 \times 1 \\ 4.0 \end{pmatrix}$	$\begin{pmatrix} 9000 \times 1 \\ 4800 \times 1 \end{pmatrix}$	29.4×2	$\begin{pmatrix} 0.2+0.14 \times 1 \\ 0.16 \end{pmatrix}$	3－200			A○						4F 屋外	1	
BMT－2	水蓄熱ユニット	"	製氷方式	-	-	-	-	-	-	-	-	1－200									4F 屋外	1	
BMG2－1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室内機	"	天井カセット(4方向)	(内) 2.0 HP	5.6	6.3	2.0	-	960－660	-	0.045	"	○	○		○			○		3F 消防団室	2	
"－2	"	"	"	(内) 3.2 HP	9.0	10.0	3.2	-	1680－1140	-	0.09	"	○	○					○		3F 本部事務室	4	
PAC－1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	2階	ツイン同時	(外) 1.0 HP	25.0	28.0	1.0	7.16		-	0.2×2	3－200			A○						3F 屋外	1	年間冷房 新設
PAC1－1	"	"	天井カセット(4方向)	(内) 5 HP	14.0	-	5	-		-	0.13	"	○	発停表示		○			○		2F 通信機械室	2	年間冷房 新設
PAC－2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	4階	1：1	(外) 2.8 HP	7.1	-	2.8	1.9	3180	-	0.075	3－200			A○						4F 屋外	1	年間冷房
PAC2－1	"	"	天井カセット(4方向)	(内) 2.8 HP	7.1	-	2.8	-	2700	-	0.045	"	○	○		○			○		4F 無線機械室	1	
PAC－3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 室外機	1階	1：1	(外) 1.8 HP	4.5	-	1.8	1.1	2100	-	0.026	1－200			A○						4F 屋外	1	
PAC3－1	"	"	壁掛型	(内) 1.8 HP	4.5	-	1.8	-	720－540	-	0.023	"	○	○							1F 地震体験機械室	1	

注記）１．Ａ：スプリング防振架台　Ｂ：防振ゴム　Ｃ：防振パット　Ｄ：鋼製アングル架台（防振ゴム付）
２．能力はJIS条件時能力を示す。
~~３．上記パッケージエアコンは、全て集中リモコンにて管理・制御の事。~~

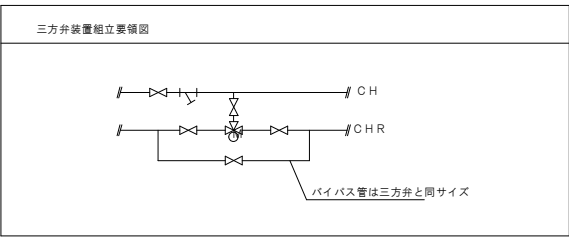
４．床置ダクト型エアコンのレターンは背面吸込とする。
５．床置ダクト型エアコンの室内機はコンクリート基礎（建築工事）とする。

※未書き設備機器を撤去更新とし、配管・配線類は劣化部を除き可能な限り再利用を検討すること。
※今回改修によって集中リモコンの再使用が出来なくなる系統は、2階中央監視盤に明示すること。

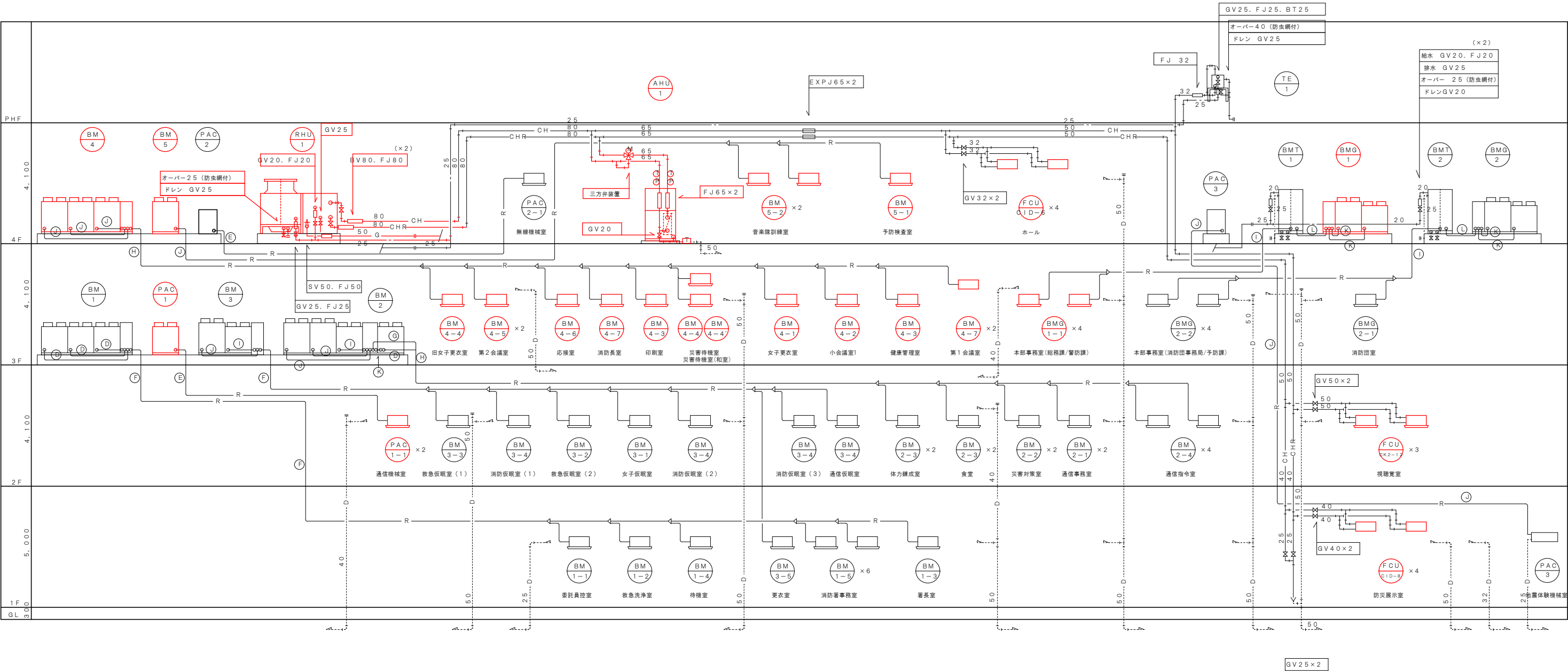


津山市総務部財産活用課		工事名	津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事	図面番号	作 図	年 度
縮尺	1：100	図面名	パッケージエアコン機器リスト(改修)	7	Sowa	R7

冷媒配管リスト			
記号	冷媒配管		
	液管	ガス管	均圧管
④	9.52φ	12.70φ	
⑤	9.52φ	15.88φ	
⑥	9.52φ	19.05φ	
⑦	12.70φ	25.40φ	
⑧	12.70φ	28.58φ	
⑨	15.88φ	38.10φ	
⑩	19.05φ	41.28φ	
⑪	22.22φ	44.50φ	
⑫	15.88φ	31.75φ	
⑬	6.35φ	15.88φ	
⑭	12.70φ	19.10φ	
⑮	25.40φ	31.80φ	15.8φ



空調配管系統図



※朱書き：今回工事更新設備機器を示す



津山市総務部財産活用課

工事名

津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

図面番号

作 図

年 度

縮尺

-

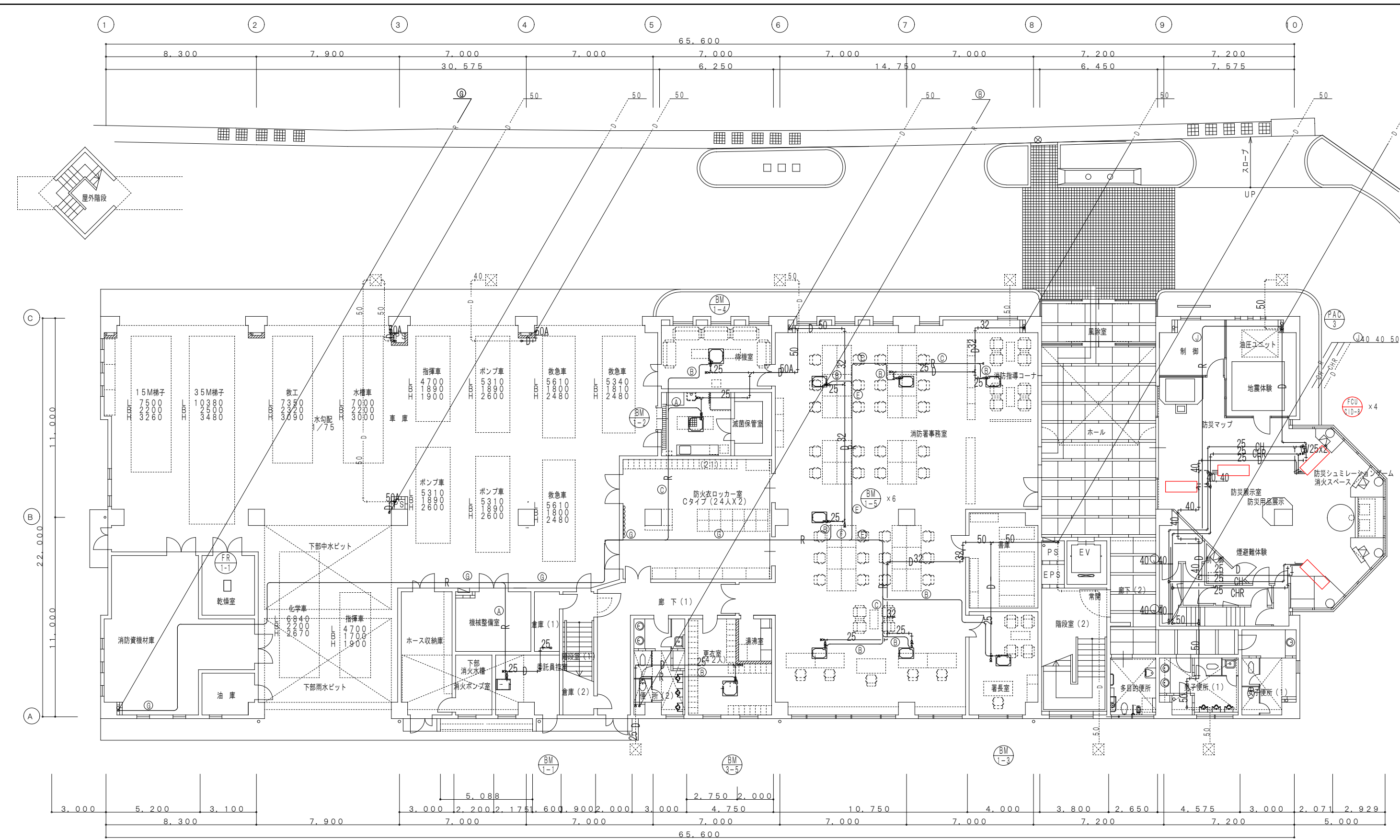
図面名

空調配管系統図

8

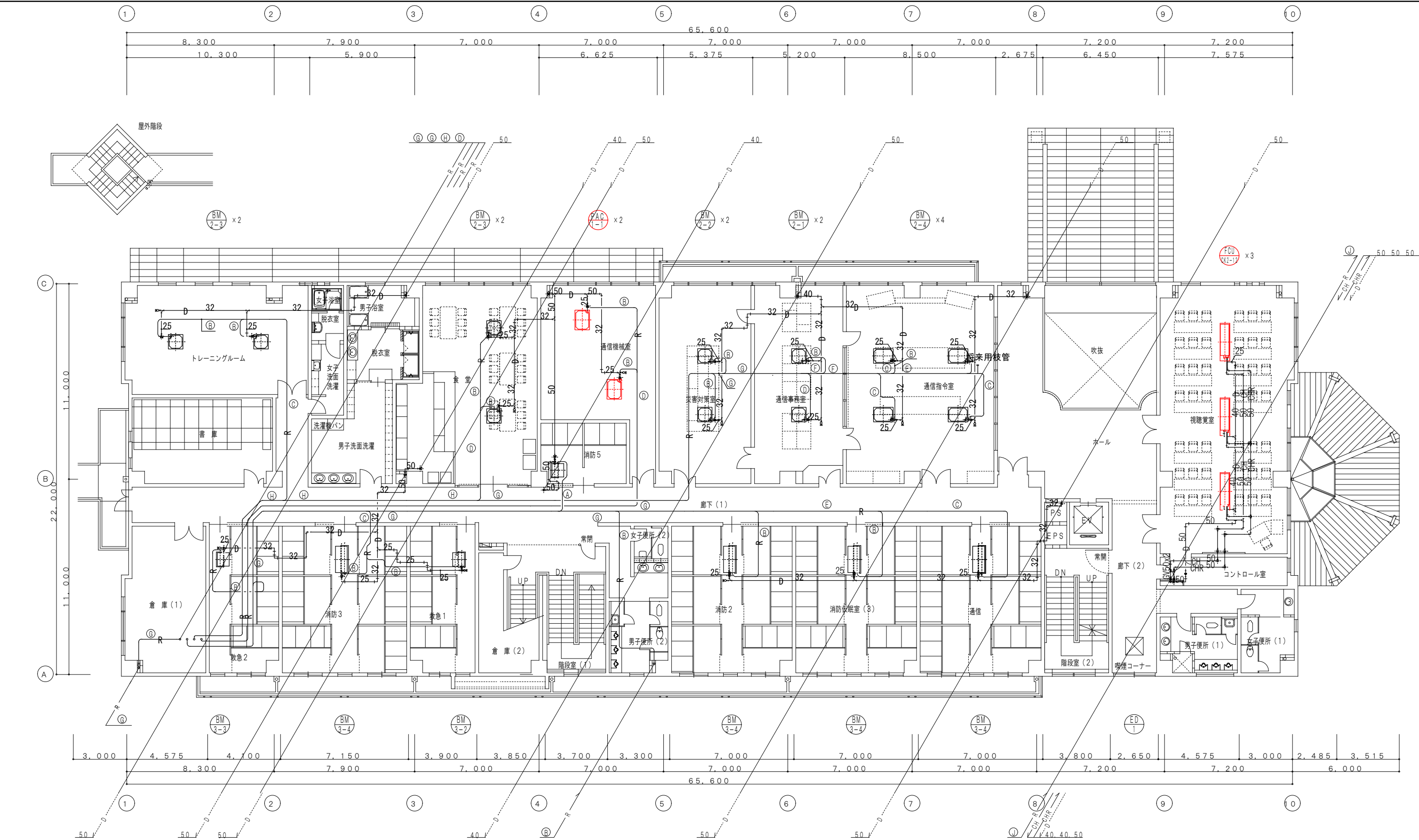
Sowa

R7



冷媒配管リスト			
記号	冷媒配管	ガス管	均圧管
①	9.52φ	12.70φ	
②	9.52φ	15.88φ	
③	9.52φ	19.05φ	
④	12.70φ	25.40φ	
⑤	12.70φ	28.58φ	
⑥	15.88φ	38.10φ	
⑦	19.05φ	41.28φ	
⑧	22.22φ	44.50φ	
⑨	15.88φ	31.75φ	
⑩	6.35φ	15.88φ	
⑪	12.70φ	19.10φ	
⑫	25.40φ	31.80φ	15.8φ

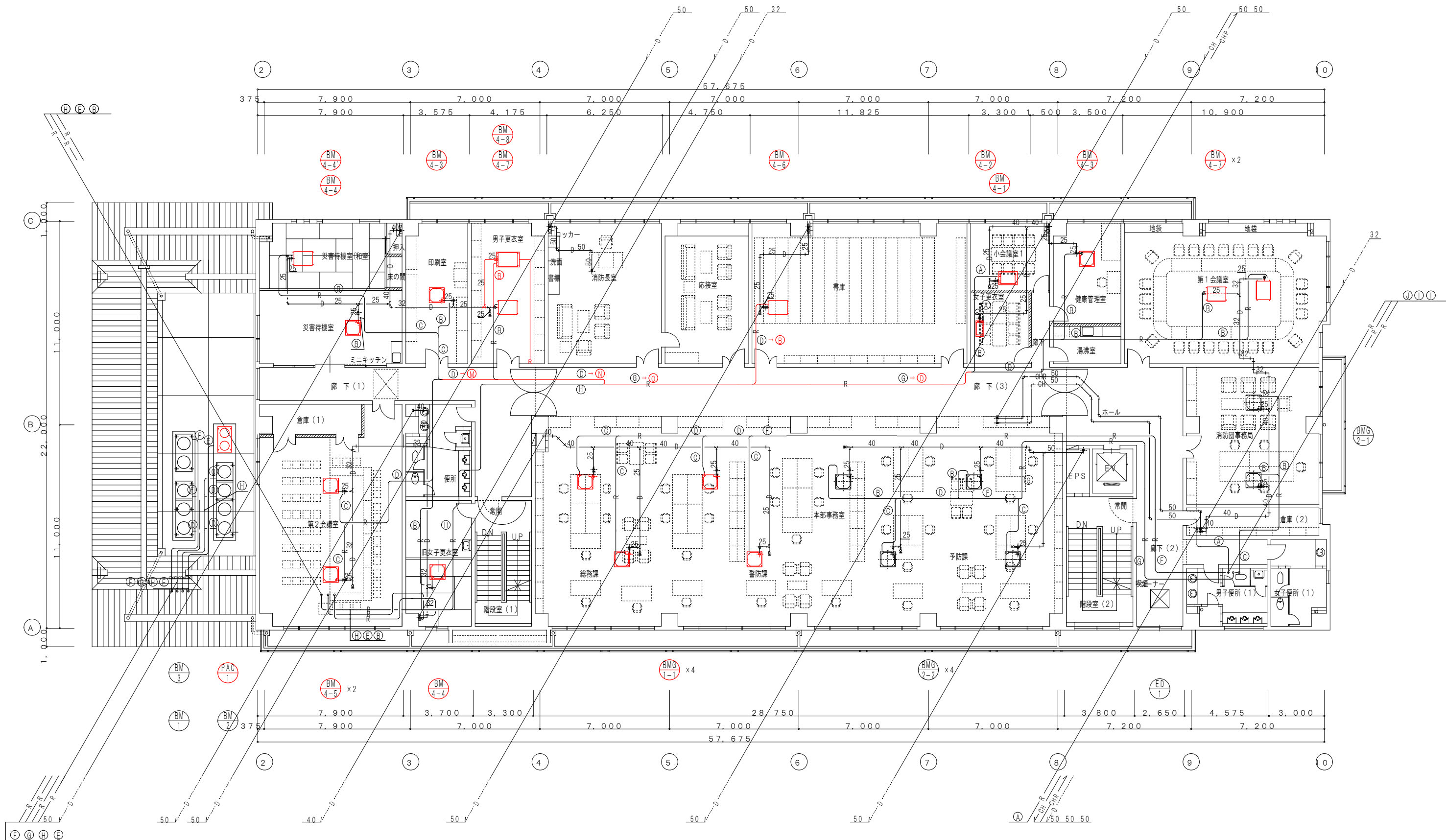
1階空調配管平面図 1/100



冷暖配管リスト			
記号	液管	ガス管	均圧管
①	9.52φ	12.70φ	
②	9.52φ	15.88φ	
③	9.52φ	19.05φ	
④	12.70φ	25.40φ	
⑤	12.70φ	28.58φ	
⑥	15.88φ	38.10φ	
⑦	19.05φ	41.28φ	
⑧	22.22φ	44.50φ	
⑨	15.88φ	31.75φ	
⑩	6.35φ	15.88φ	
⑪	12.70φ	19.10φ	
⑫	25.40φ	31.80φ	15.8φ

2階空調配管平面図 1/100





冷媒配管リスト(既設)			
記号	液管	ガス管	均圧管
①	9.52φ	12.70φ	
②	9.52φ	15.88φ	
③	9.52φ	19.05φ	
④	12.70φ	25.40φ	
⑤	12.70φ	28.58φ	
⑥	15.88φ	38.10φ	
⑦	19.05φ	41.28φ	
⑧	22.22φ	44.50φ	
⑨	15.88φ	31.75φ	
⑩	6.35φ	15.88φ	
⑪	12.70φ	19.10φ	
⑫	25.40φ	31.80φ	15.8φ

冷媒配管リスト(新設)			
記号	液管	ガス管	均圧管
⑬	9.5φ	15.9φ	
⑭	12.7φ	25.4φ	
⑮	15.9φ	28.6φ	
⑯	19.1φ	31.8φ	
⑰	15.9φ	25.4φ	

※新設配管が防火区画部を貫通する場合は、貫通部の適正な処置(耐火パテ、被覆管等)を行うこと。

3階空調配管平面図 1/100



津山市総務部財産活用課

工事名

津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

図面番号 作 図 年 度

縮尺

1 : 200

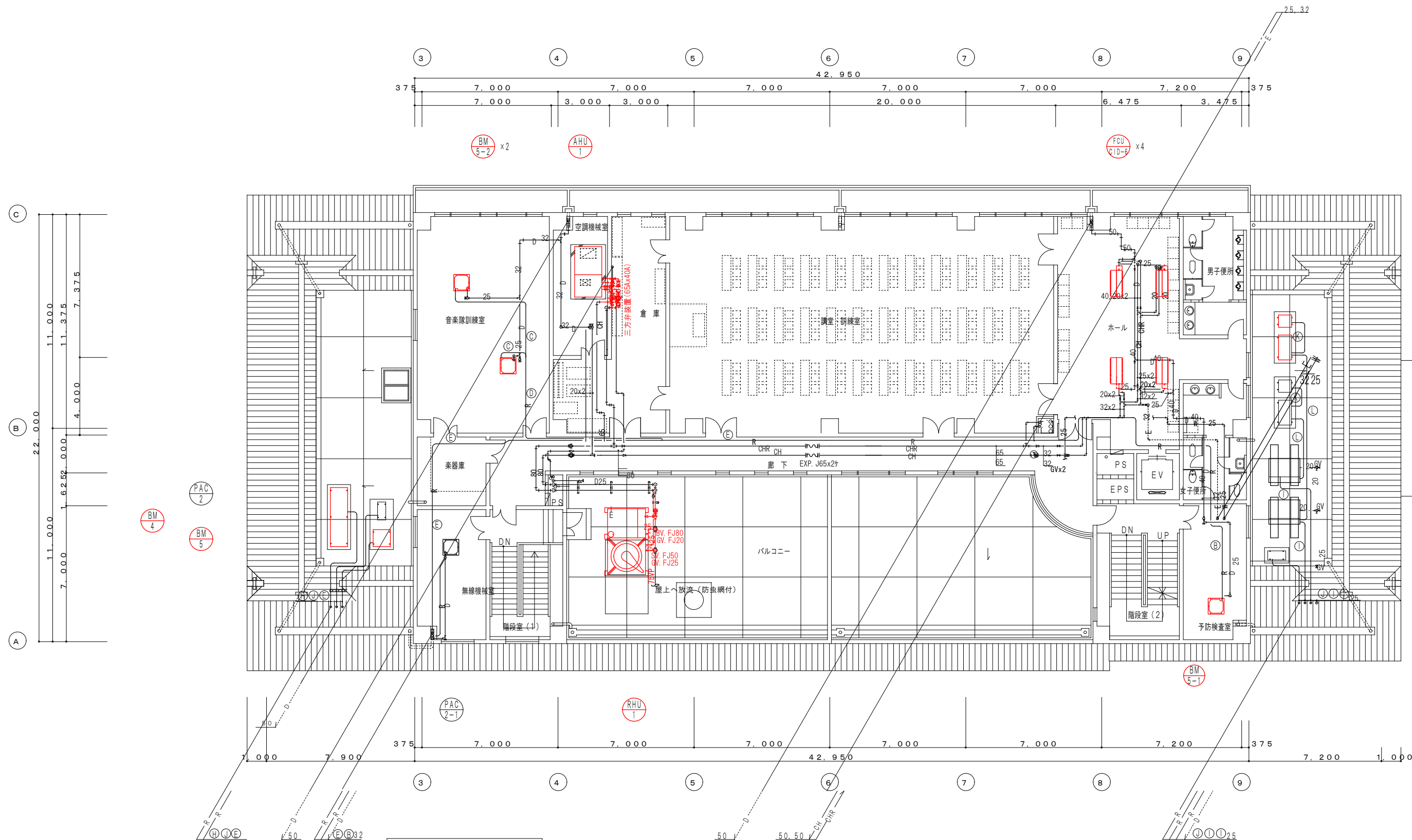
図面名

3階空調配管平面図

11

Sowa

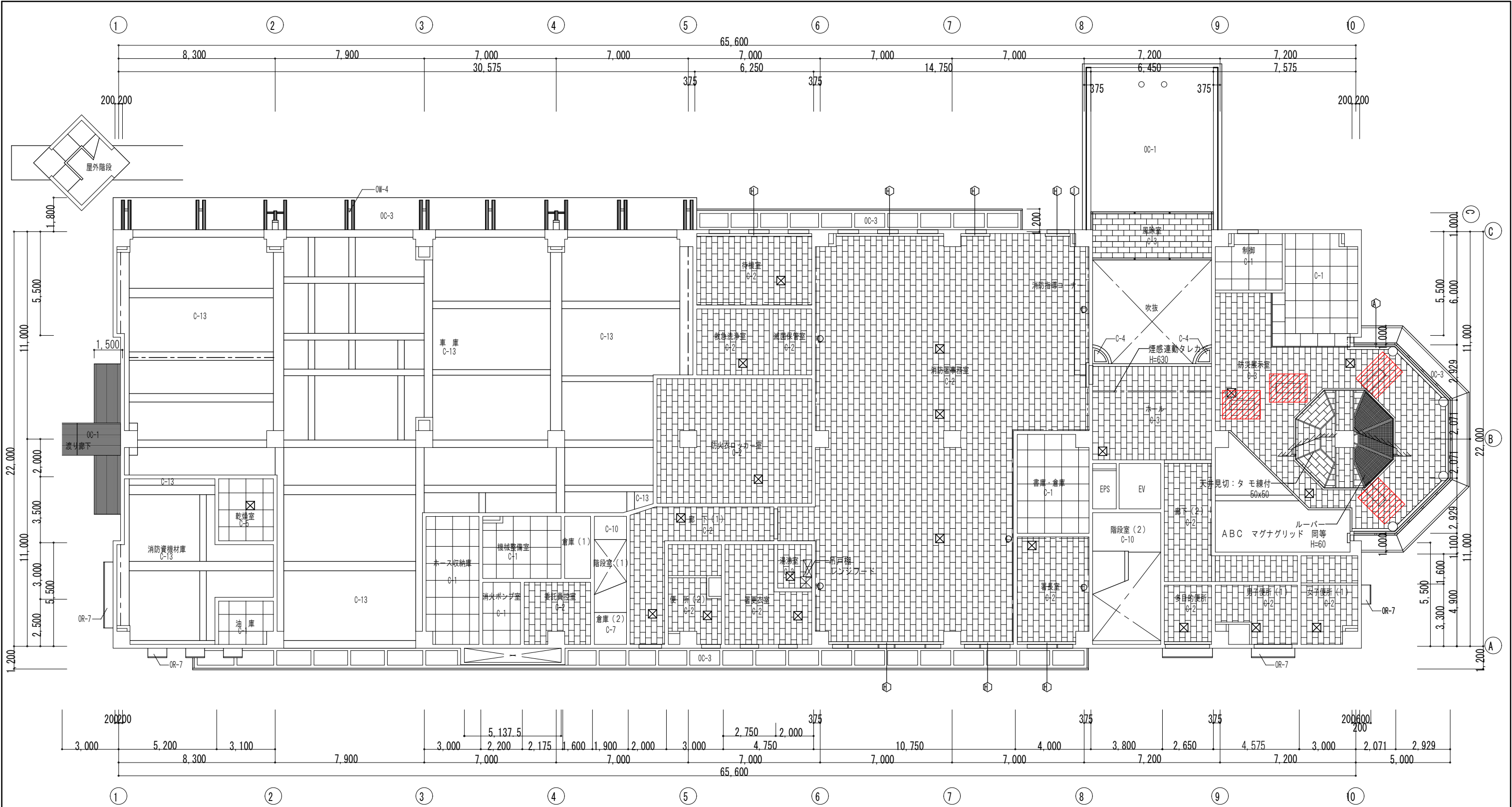
R7



冷暖配管リスト			
記号	液管	ガス管	均圧管
①	9. 52φ	12. 70φ	
②	9. 52φ	15. 88φ	
③	9. 52φ	19. 05φ	
④	12. 70φ	25. 40φ	
⑤	12. 70φ	28. 58φ	
⑥	15. 88φ	38. 10φ	
⑦	19. 05φ	41. 28φ	
⑧	22. 22φ	44. 50φ	
⑨	15. 88φ	31. 75φ	
⑩	6. 35φ	15. 88φ	
⑪	12. 70φ	19. 10φ	
⑫	25. 40φ	31. 80φ	15. 8φ

機器周り配管付属一覧表		
RHU-1	GV20	3
	GV25	3
	BV80	2
	FJ 40×500L	1
	FJ 25×500L	1
	FJ 65×80	2
	圧力計	2
	温度計	2
	GV20	1
	GV32	1
AHU-1	BV65	4
	BV40	1
	FJ 65×80	2
	三方弁装置	1
	y型ストレーナー 65	1
	Aトラップ	1
	圧力計	2
	温度計	2
	GV20	1
	GV32	1

4階空調配管平面図 1/100



◆天井仕上表

記号	下地	仕上
C-1	LGS	化粧石膏ボード t=9.0
C-2	LGS	石膏ボード t=9.0捨て貼りの上、岩綿吸音板 t=12 ミネラトーン
C-3	LGS	石膏ボード t=9.0捨て貼りの上、岩綿吸音板 t=19 リブ付き ミネラトーン キューブ
C-4	LGS	石膏ボード t=9.0の上、無機質クロス貼り
C-5	LGS	ケイカル板 t=8.0 900角貼り VP 塗装
C-6	LGS	バスリブ
C-8	LGS	杉化粧化粧石膏ボード t=9.0
C-9	LGS	グラスウール t=50 32K ガラスクロストン押さえ
C-10	LGS	合板型枠コンクリート打放補修の上、吹付タイル
C-11	LGS	FGボードt=8.0下地 無機質クロス貼り
C-12	LGS	タモ化粧合板(難燃合板t=5.5+線付0.5)貼り UCL(難燃 第3006号)

天井改修範囲を示す

1 階天井伏図 1/200



津山市総務部財産活用課

工事名

津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

図面番号

作 図

年 度

縮尺

1 : 200

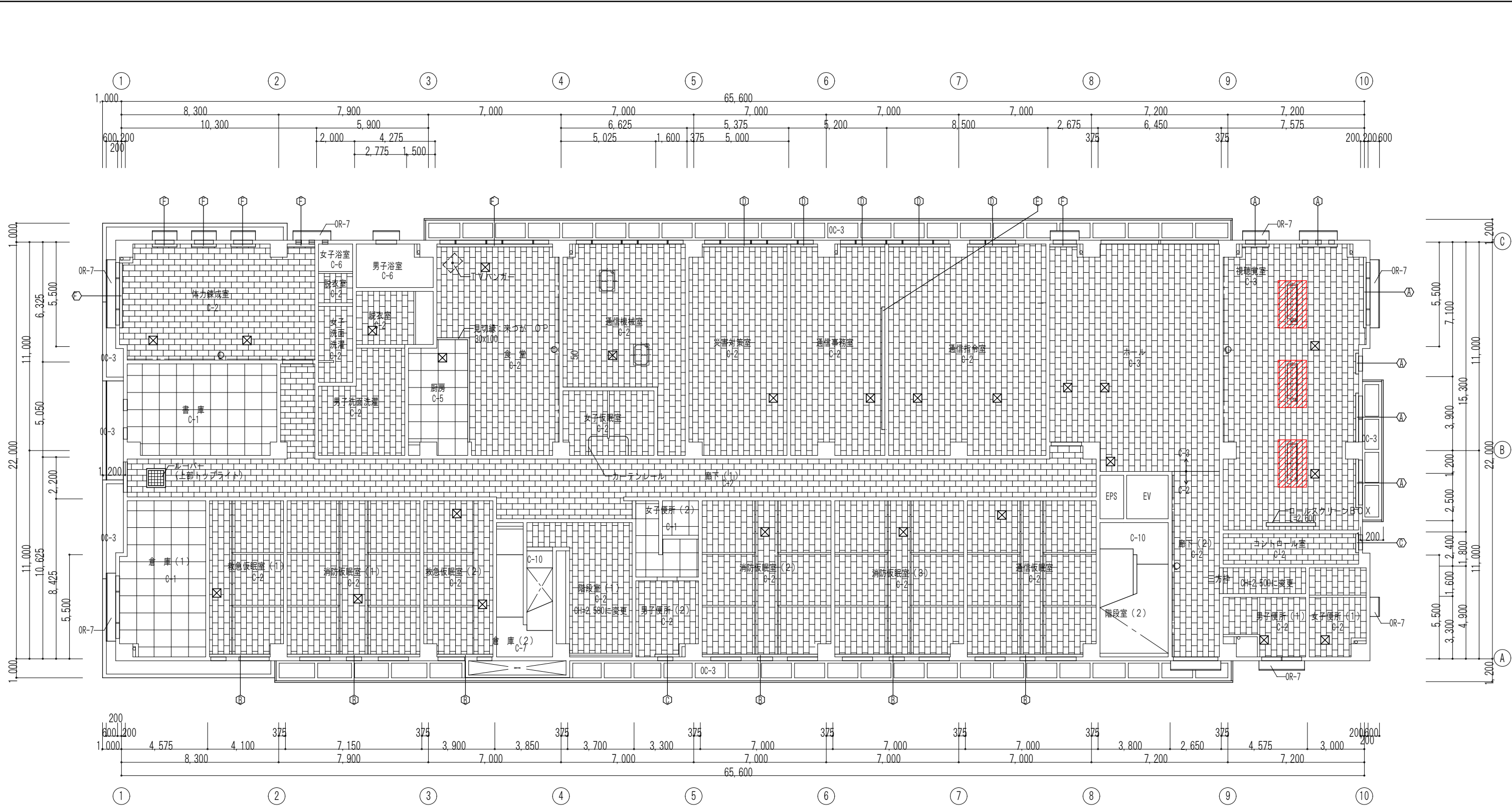
図面名

1階天井伏図

13

Sowa

R7



◆天井仕上表

記号	下地	仕上
C-1	LGS	化粧石膏ボード t=9.0
C-2	LGS	石膏ボード t=9.0捨て貼りの上、岩綿吸音板 t=12 ミネラートン
C-3	LGS	石膏ボード t=9.0捨て貼りの上、岩綿吸音板 t=19 リブ付き ミネラートン キューブ
C-4	LGS	石膏ボード t=9.0の上、無機質クロス貼り
C-5	LGS	ケイカル板 t=8.0 900角貼り VP 塗装
C-6	LGS	バスリブ
C-8	LGS	杉桎化粧石膏ボード t=9.0
C-9	LGS	ガラスウール t=50 32K ガラスクロストン押さえ
C-10	LGS	合板型枠コンクリート打放補修の上、吹付タイル
C-11	LGS	FGボードt=8.0下地 無機質クロス貼り
C-12	LGS	タモ化粧合板(難燃合板t=5.5+練付0.5)貼り UCL(難燃 第3006号)

 天井改修範囲を示す

2階天井伏図 1/200



津山市総務部財産活用課

工事名

津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

図面番号

作 図

年 度

縮尺

1 : 200

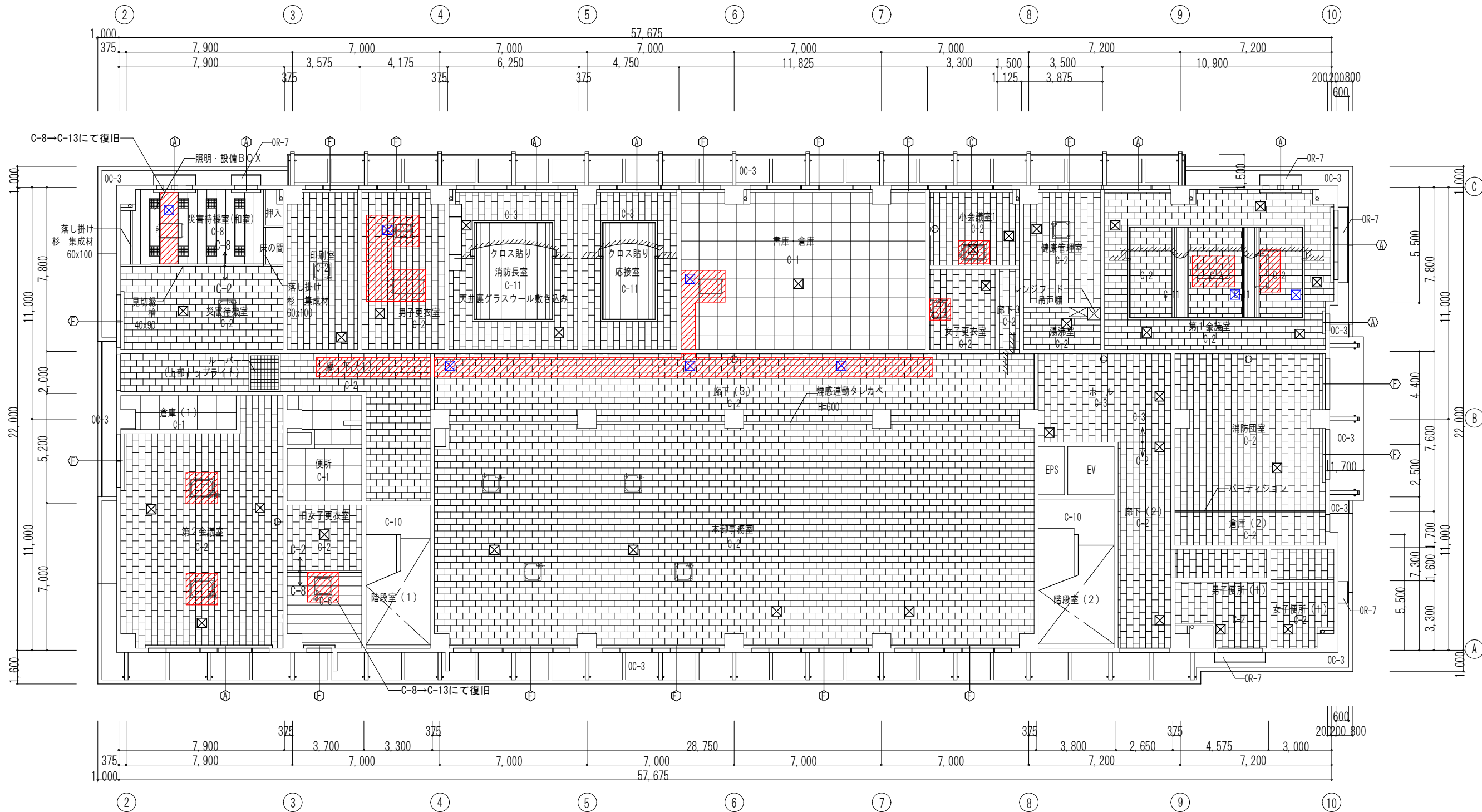
図面名

2階天井伏図

14

Sowa

R7



◆天井仕上表

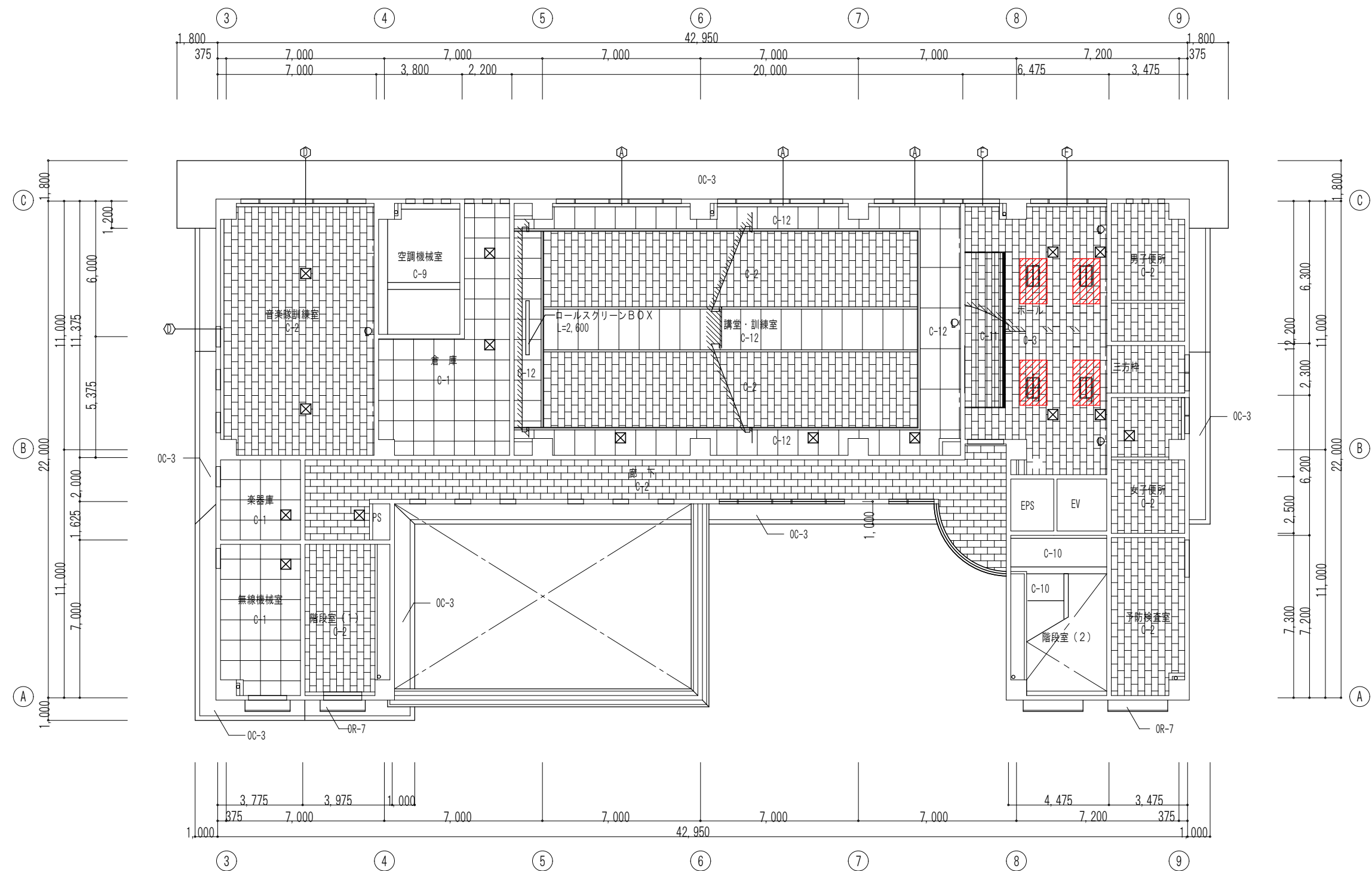
記号	下地	仕上
C-1	LGS	化粧石膏ボード t=9.0
C-2	LGS	石膏ボード t=9.0捨て貼りの上、岩綿吸音板 t=12 ミネラートン
C-3	LGS	石膏ボード t=9.0捨て貼りの上、岩綿吸音板 t=19 リブ付き ミネラートン キューブ
C-4	LGS	石膏ボード t=9.0の上、無機質クロス貼り
C-5	LGS	ケイカル板 t=8.0 900角貼り VP 塗装
C-6	LGS	バスリブ
C-8	LGS	杉桎化粧石膏ボード t=9.0
C-9	LGS	ガラスウール t=50 32K ガラスクロストン押さえ
C-10	LGS	合板型枠コンクリート打放補修の上、吹付タイル
C-11	LGS	FGボードt=8.0下地 無機質クロス貼り
C-12	LGS	タモ化粧合板(難燃合板t=5.5+練付0.5)貼り UCL(難燃 第3006号)
C-13	LGS	ラワン合板t=5.5の上、不燃化粧板(杉桎目)t=3貼り

新設点検口(450角・額縁タイプ)を示す
天井改修範囲を示す

3階天井伏図 1/200



津山市総務部財産活用課		工事名	津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事	図面番号	作 図	年 度
縮尺	1 : 200	図面名	3階天井伏図	15	Sowa	R7



◆天井仕上表

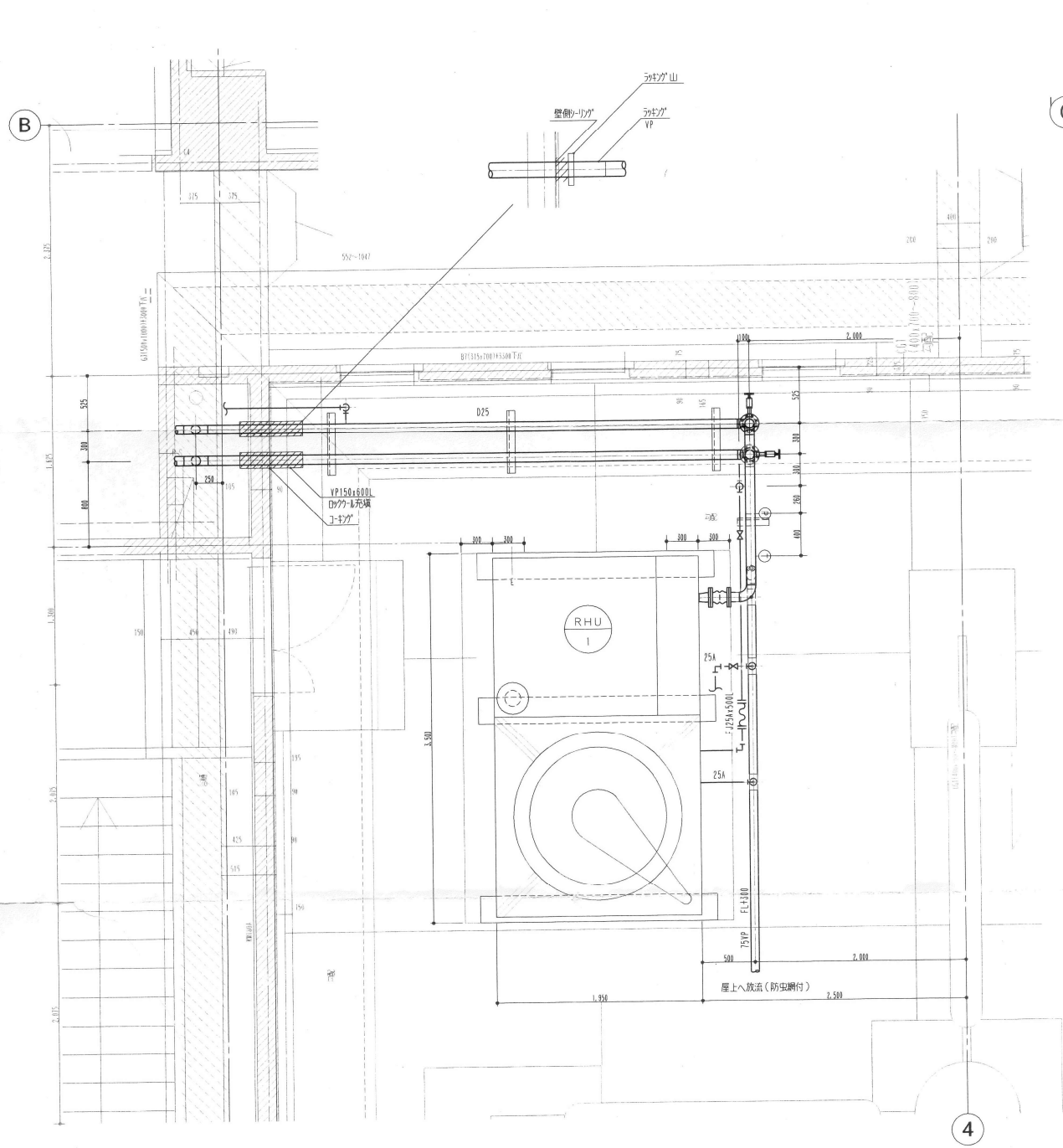
記号	下地	仕上
C-01	LGS	化粧石膏ボード t=9.0
C-02	LGS	石膏ボード t=9.0捨て貼りの上、岩綿吸音板 t=12 ミネラートン
C-03	LGS	石膏ボード t=9.0捨て貼りの上、岩綿吸音板 t=19 リブ付き ミネラートン キューブ
C-04	LGS	石膏ボード t=9.0の上、無機質クロス貼り
C-05	LGS	ケイカル板 t=8.0 900角貼り VP 塗装
C-06	LGS	バスリブ
C-08	LGS	杉桎化粧石膏ボード t=9.0
C-09	LGS	ガラスウール t=50 32K ガラスクロストン押さえ
C-10	LGS	合板型枠コンクリート打放補修の上、吹付タイル
C-11	LGS	FGボードt=8.0下地 無機質クロス貼り
C-12	LGS	タモ化粧合板(難燃合板t=5.5+練付0.5)貼り UCL(難燃 第3006号)

 天井改修範囲を示す

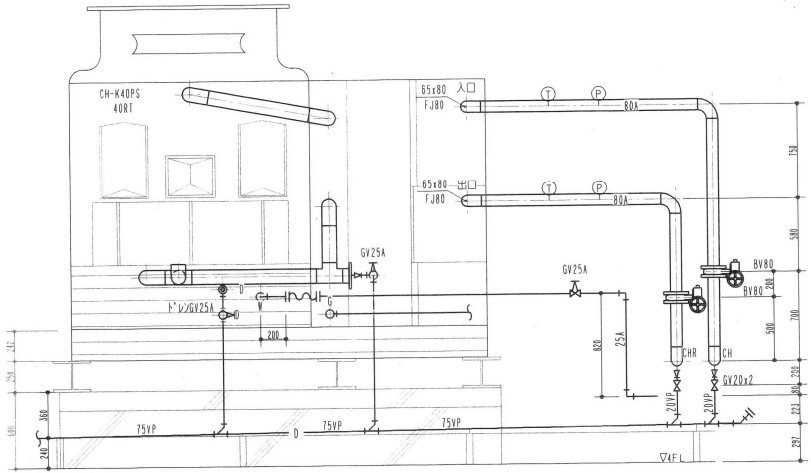
4階天井伏図 1/200



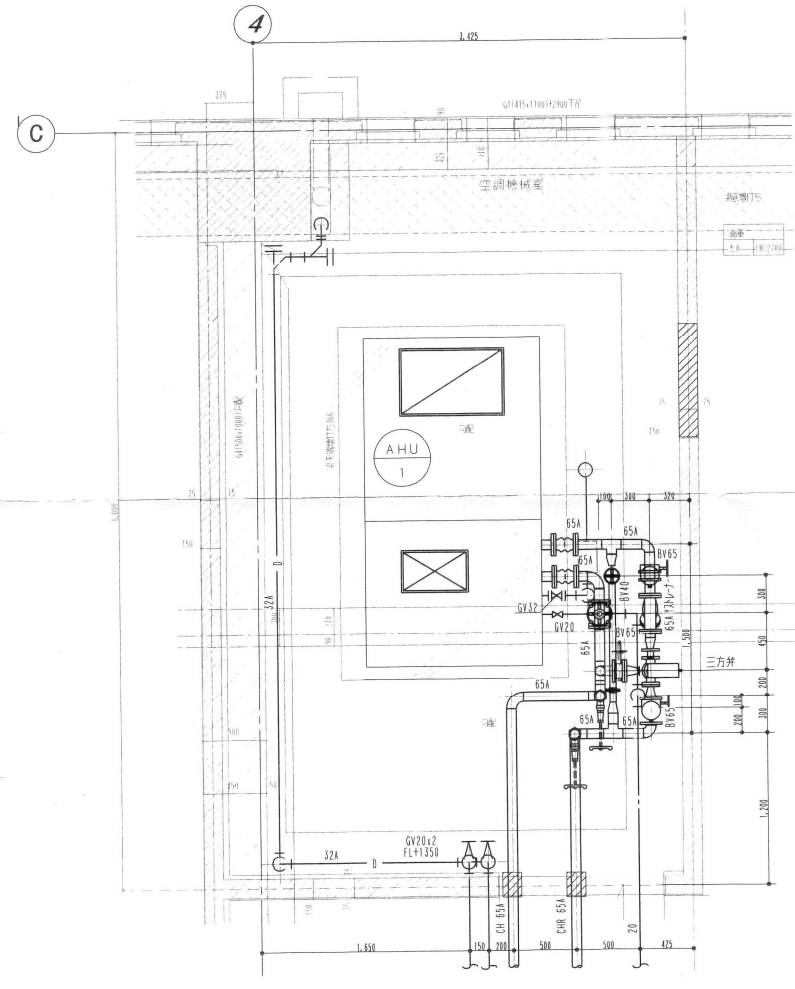
津山市総務部財産活用課		工事名	津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事	図面番号	作 図	年 度
縮尺	1 : 200	図面名	4階天井伏図	16	Sowa	R7



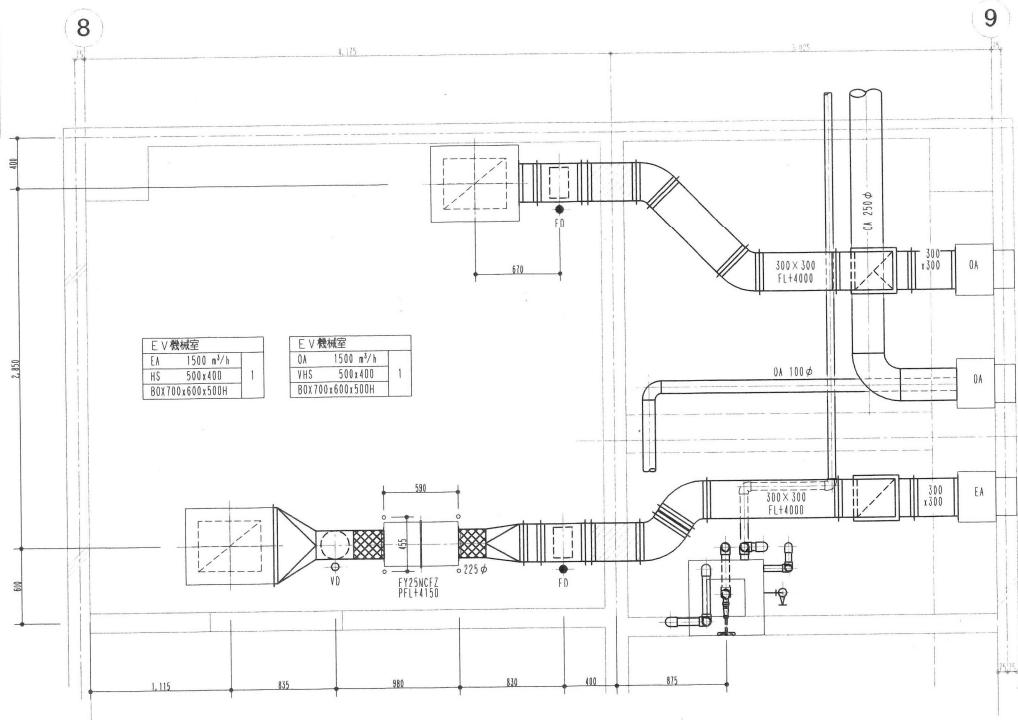
平面詳細図 1 : 30



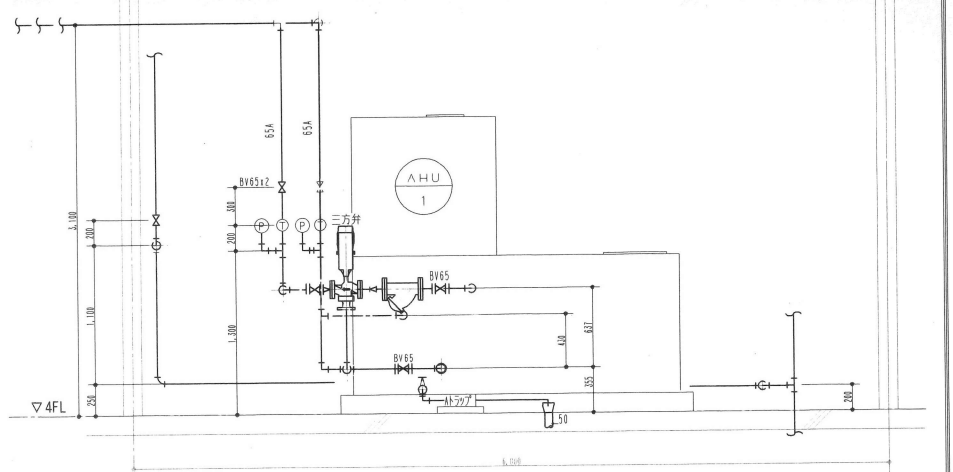
4F吸収式冷水発生機 1 : 30



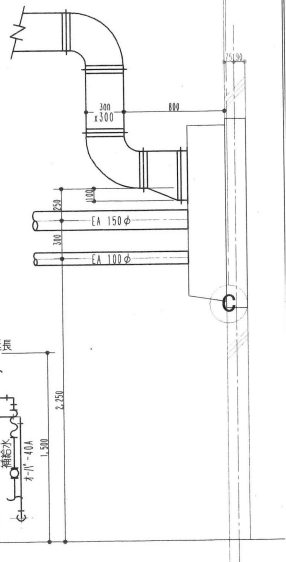
4F空調機室詳細図 1 : 30



EV機械室詳細図 1 : 30

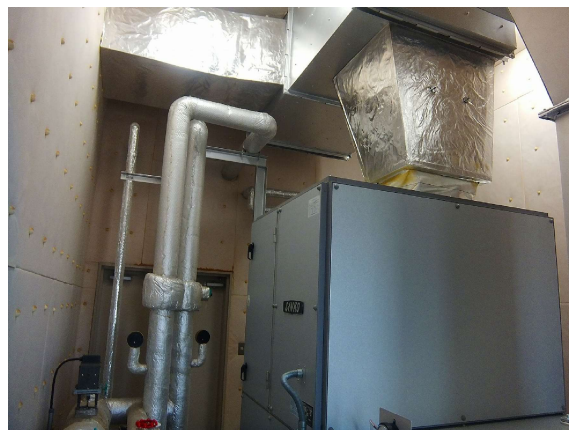


予防検査室天井内詳細図 1 : 30





① 4 階屋外 RHU-1



② 4 階空調機械室 AHU-1



③ 3 階屋外 BM-4系統室外機



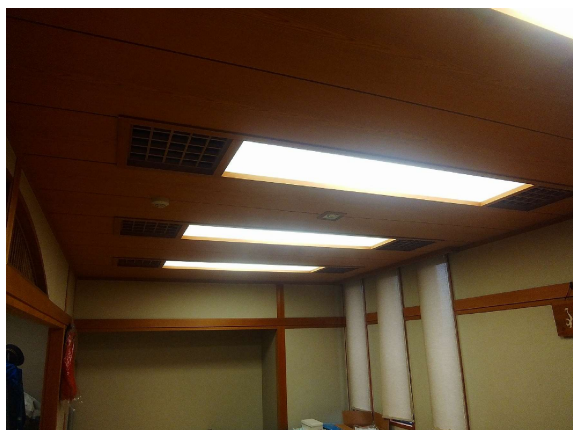
④ 4 階 ホール FCU CID-6



⑤ 3 階 第1会議室 BM4-7



⑥ 3 階総務課事務室 BMG-1-1



⑦ 3 階災害待機室 BM-4-4' 吹き出し口



⑧ 3 階男子更衣室 BM-4-7, 4-8



津山市総務部財産活用課

縮尺

-

工事名

津山圏域消防組合 本部庁舎 空調設備改修工事

図面名

参考写真

図面番号

※

作 図

Sowa

年 度

R7